

令和2年における神奈川県の子殺者の状況

(警察庁の子殺統計を基に作成)

1	子殺者数・子殺死亡率の推移	1
2	令和2年子殺者の状況	2
(1)	男女別の状況	2
(2)	年齢階級別の状況	3
(3)	職業別の状況	8
(4)	原因・動機別の状況	10
(5)	子殺未遂歴の状況	12
3	詳細データ	14
(1)	月別の状況	14
(2)	男女別・年齢階級別・月別子殺者数の状況	16
(3)	曜日別の状況	19
(4)	年齢階級別子殺死亡率の状況	20
(5)	男女別・年齢階級別・子殺の手段別の状況	21
(6)	男女別・年齢階級別・子殺の場所別の状況	22
(7)	職業別・年齢階級別の状況	23
(8)	年齢階級別、原因・動機別の状況	25
(9)	職業別、原因・動機別の状況	27
(10)	原因・動機別内訳	29
(11)	年齢階級別、子殺未遂歴の状況	30
(12)	同居人の状況	31

1 自殺者数・自殺死亡率の推移

本県の自殺者数は、平成19年から23年にかけて1,800人台で推移していたが、平成24年以降は減少傾向となり、令和元年は1,076人と平成10年以降で最少となったが、令和2年は193人増加し、1,269人となった。

自殺死亡率は、平成23年以降減少傾向となり、令和元年は11.7と平成9年以降で最少となったが、令和2年は2.1ポイント増加し、13.8となった。

図1-1

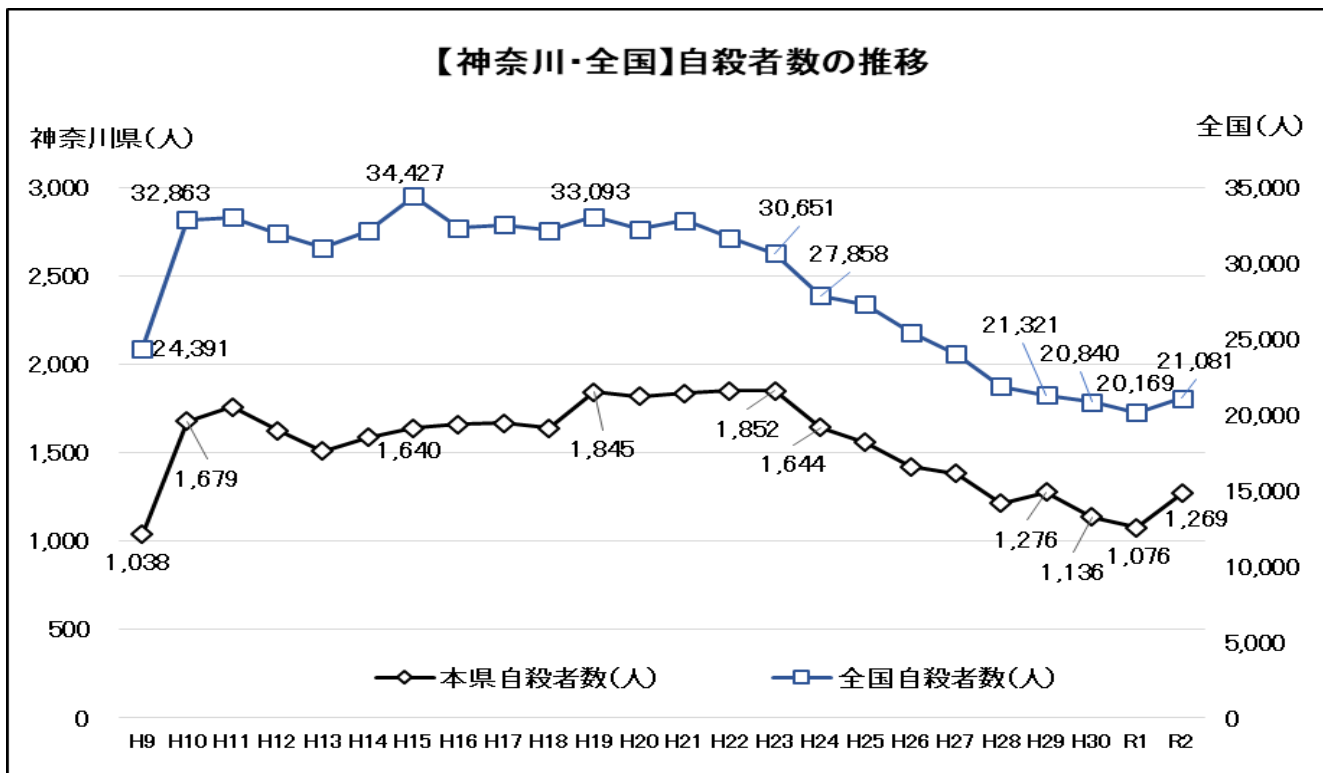
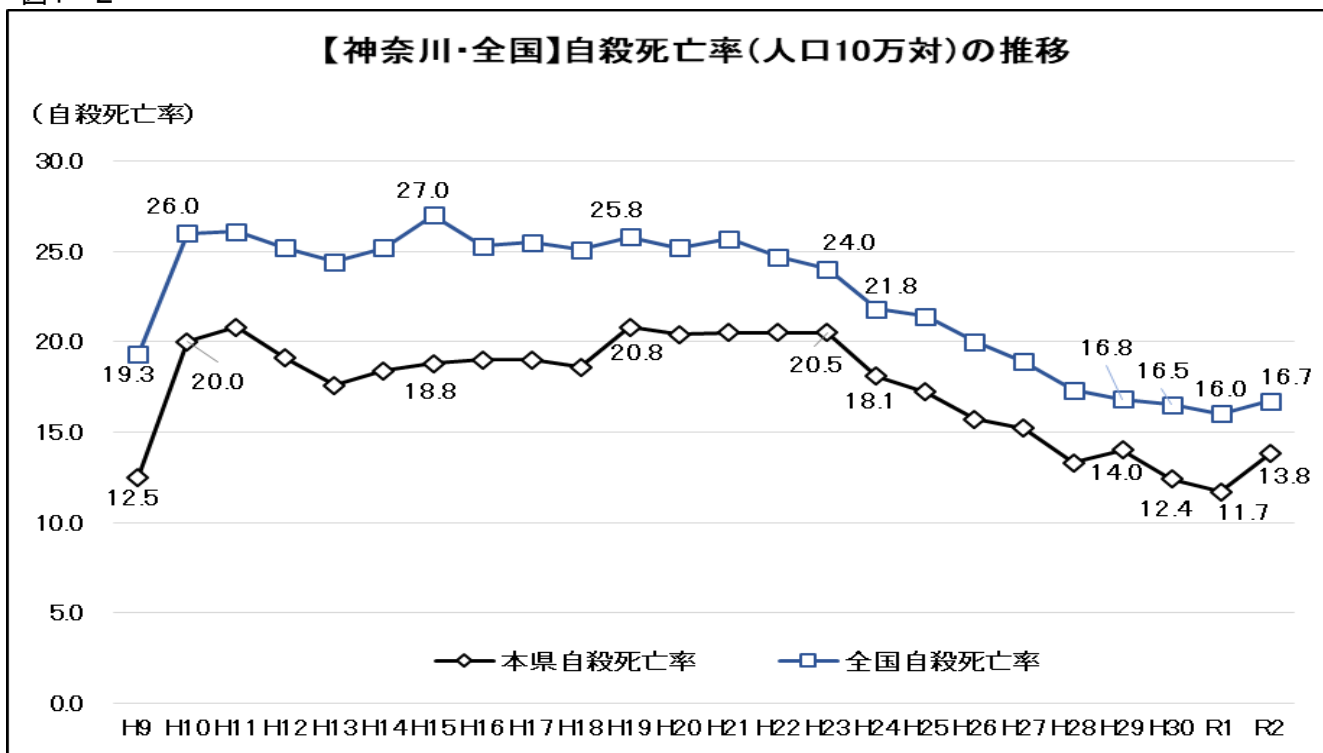


図1-2



2 令和2年自殺者の状況

(1) 男女別の状況

本県の令和2年における男女別自殺者数は、男性は前年より79人増の811人、女性は前年より114人増の458人となっている。男女別自殺者の割合は、ほぼ男性が7割、女性が3割で推移しているが、令和2年は、男性が63.9%、女性が36.1%で、女性の割合が増加している。また、全国でも、令和2年は、女性の自殺者が増加している。

図2-1

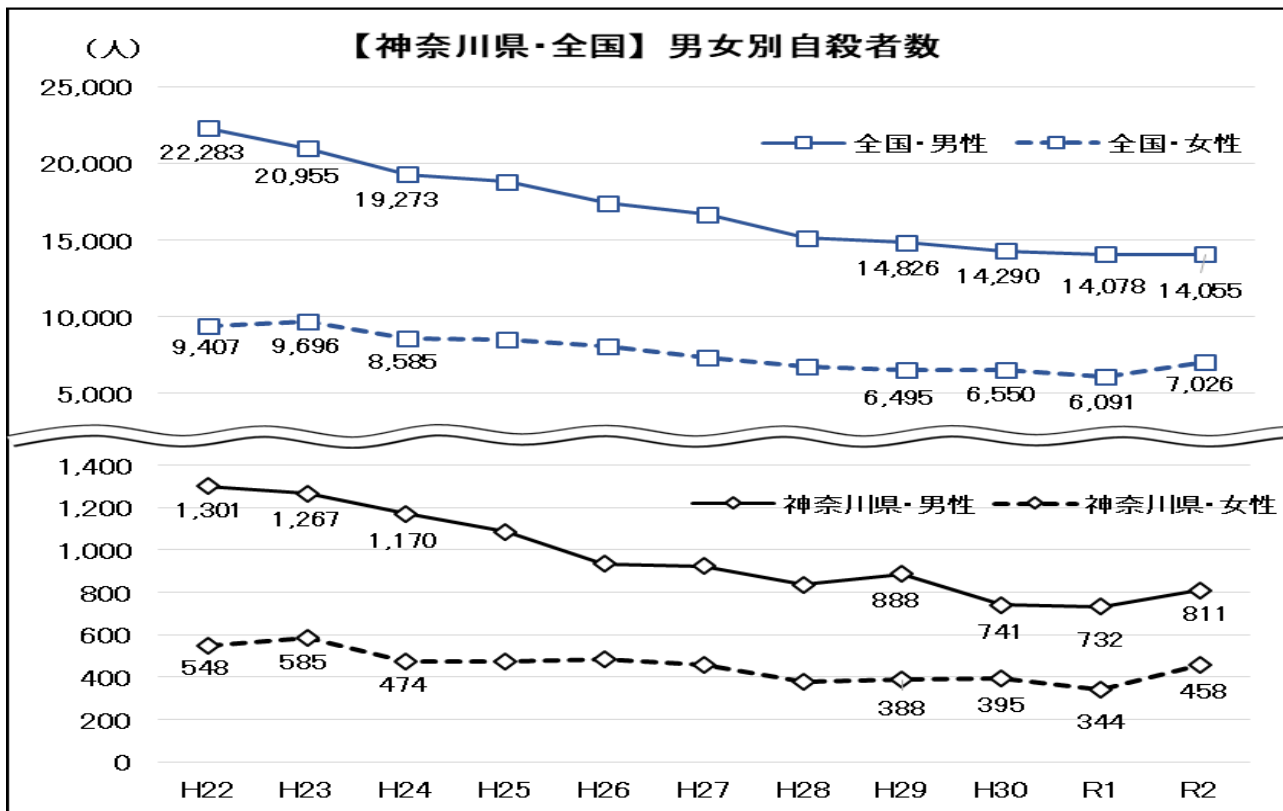
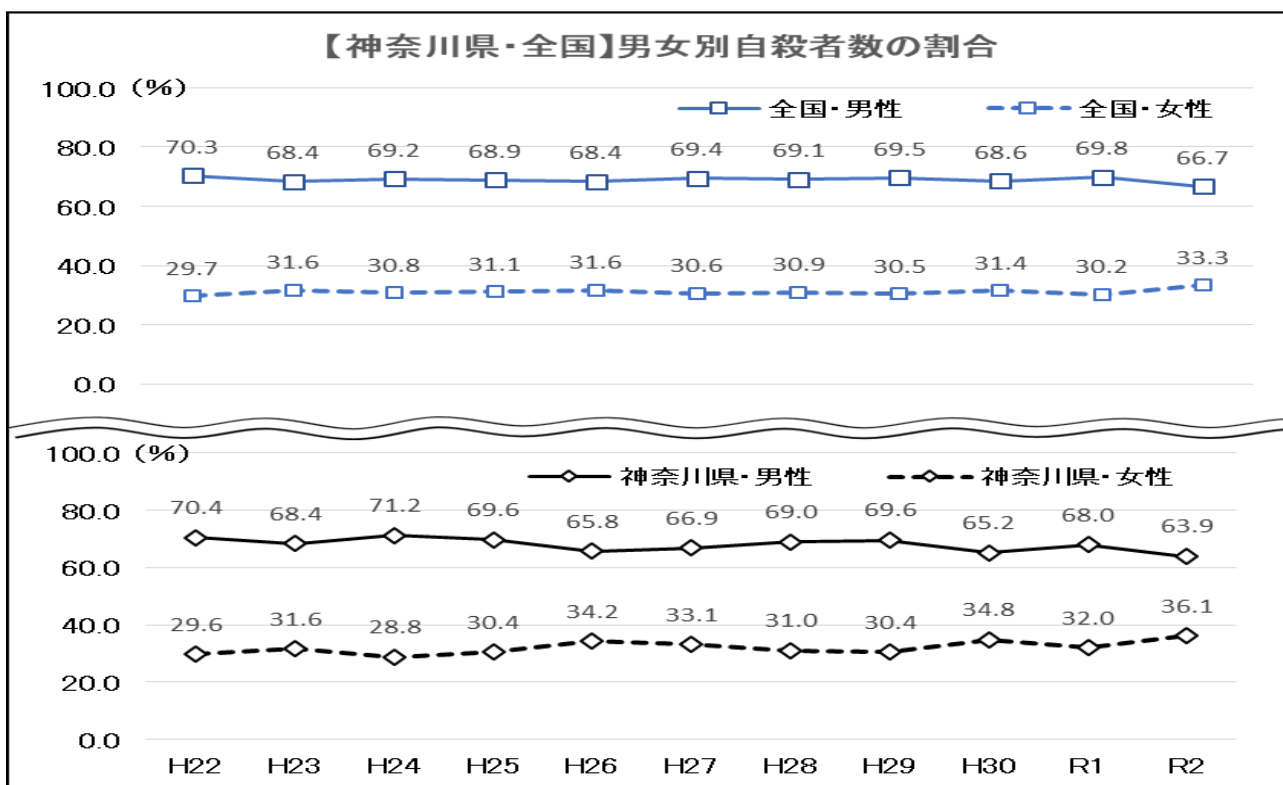


図2-2



(2) 年齢階級別の状況

本県の令和2年における年齢階級別の自殺者割合は、40歳代が最も多く、次いで50歳代、20歳代の順となっている。

なお、全国と比較して、本県は、40歳代、20歳代、50歳代の割合が多い。また、自殺者数の前年比較では、30歳代を除く全ての年代で増加に転じており、特に20歳代については、前年より60人増（50.8ポイント増）で増加率が最も大きい。

図2-3

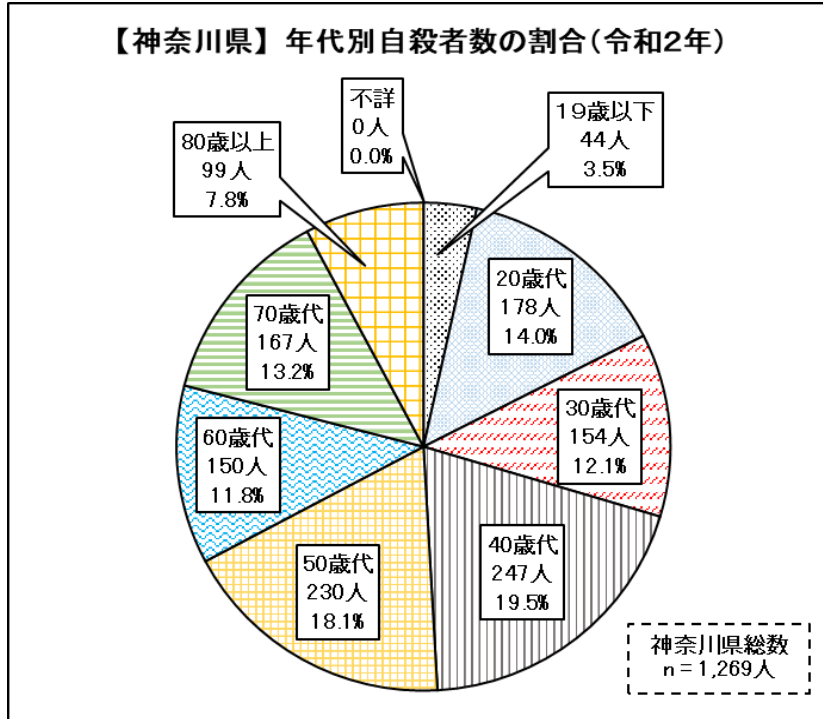


図2-4

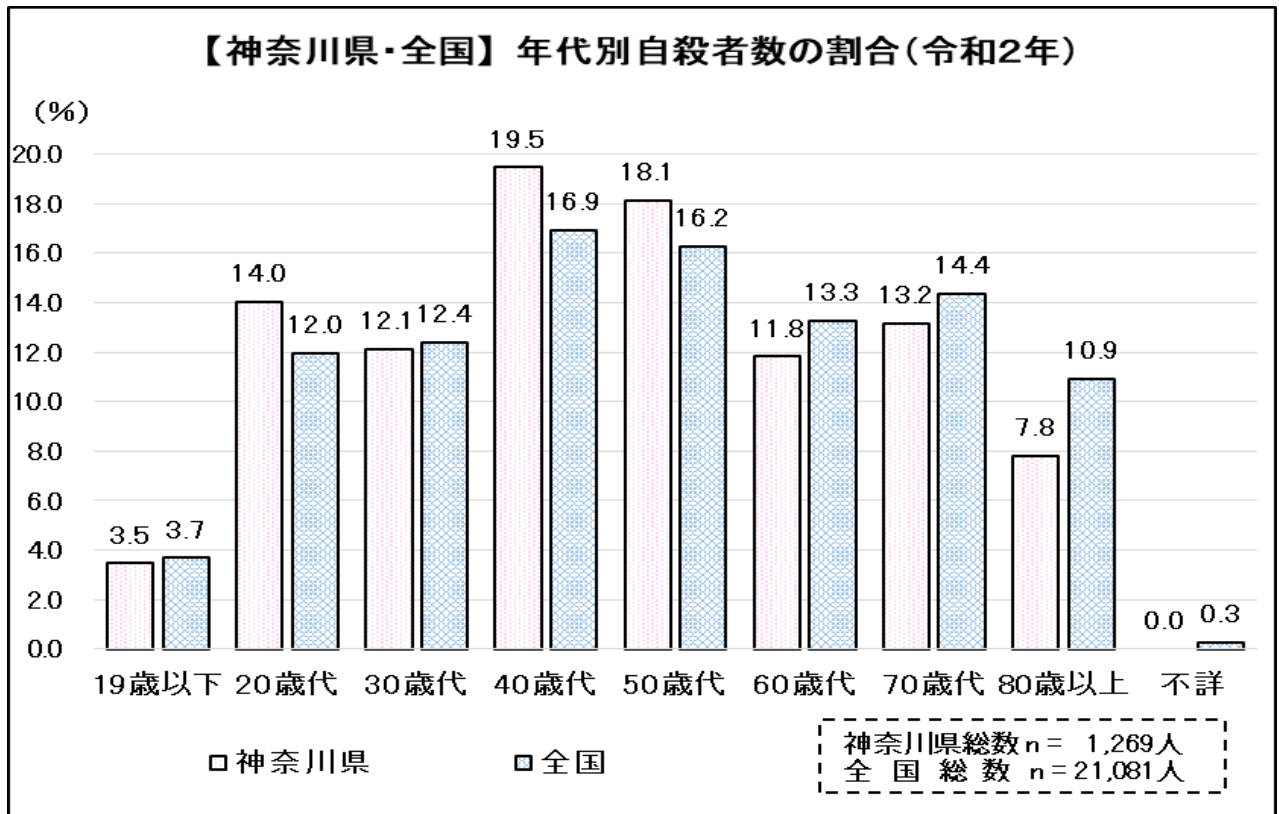
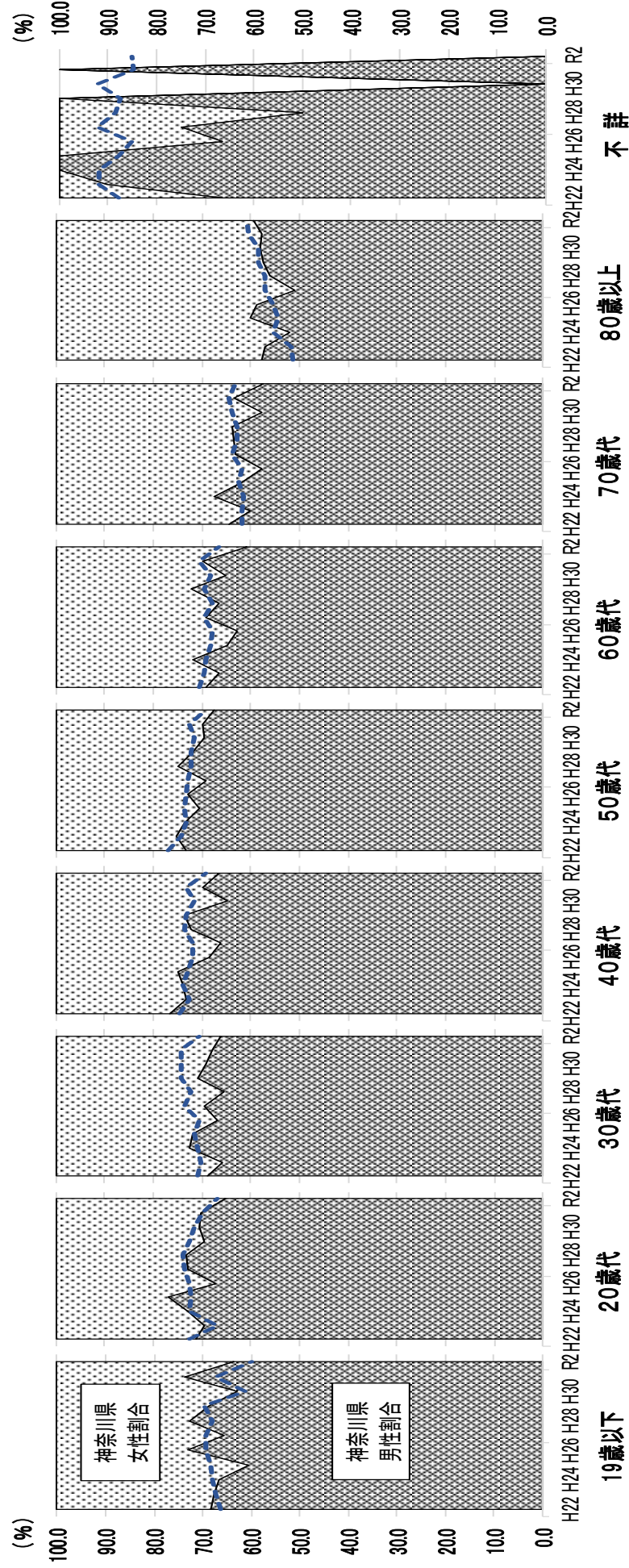


図2—5

【神奈川県・全国】年代別×男女別 自殺者数の割合（経年データ）

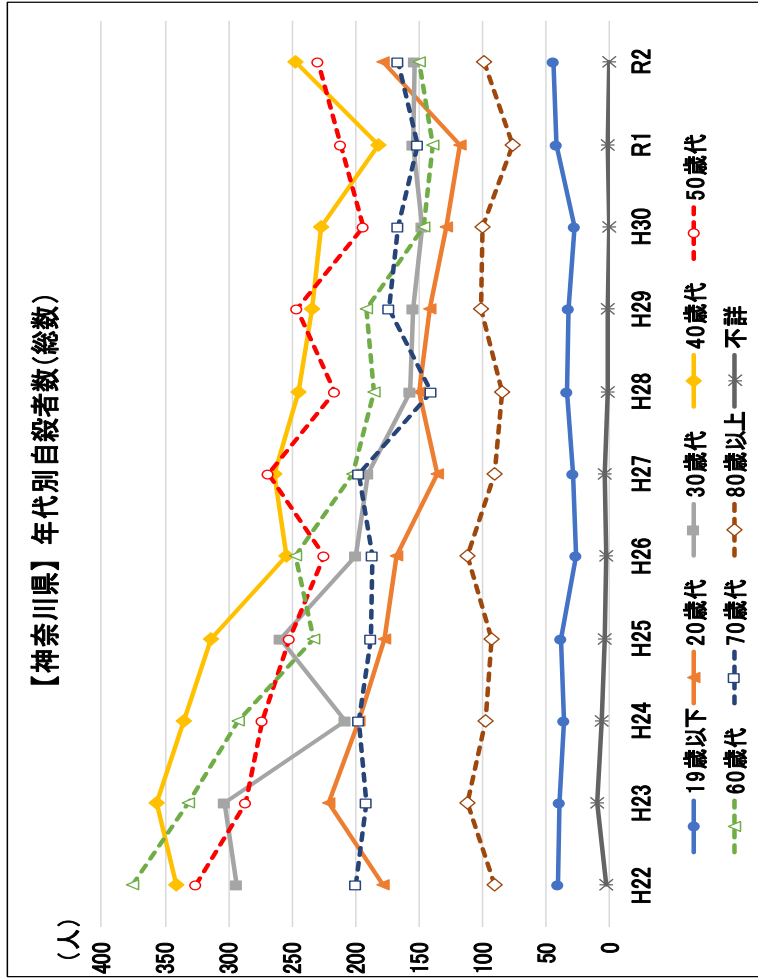


※本グラフは、神奈川県の男女別割合を面積比で表した上に、全国の男女別割合を表すライン（折れ線グラフ）を重ねることで神奈川県と全国の比較を行っている。

----- 全国男女別割合ライン(ラインより下が男性割合、上が女性割合)

図2-6

表2-1

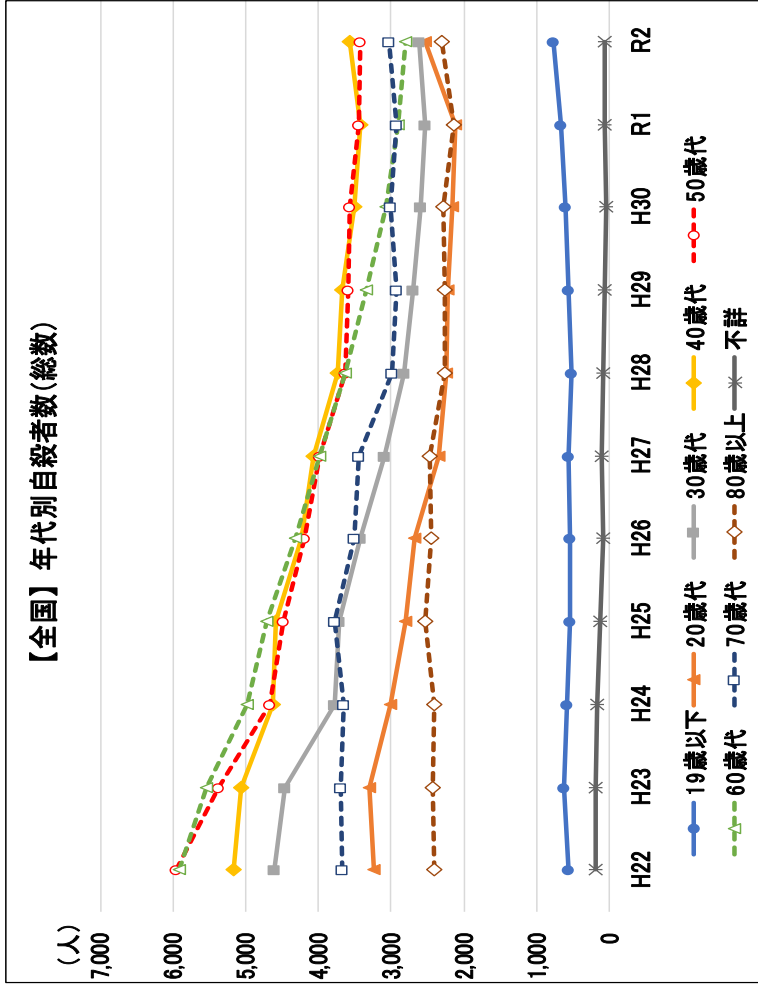


【神奈川県】年代別自殺者数(総数・人)

年代別	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2
19歳以下	41	40	36	38	26	29	33	32	27	42	44
20歳代	178	221	197	177	168	136	150	141	129	118	178
30歳代	294	303	208	259	200	190	157	155	147	155	154
40歳代	341	356	335	314	254	264	245	234	227	182	247
50歳代	326	287	273	252	225	269	217	246	194	212	230
60歳代	376	332	293	233	247	202	185	191	146	139	150
70歳代	200	191	198	188	187	198	140	174	166	151	167
80歳以上	90	112	98	93	112	90	84	101	100	76	99
不詳	3	10	6	4	3	4	2	2	0	1	0
総数	1,849	1,852	1,644	1,558	1,422	1,382	1,213	1,276	1,136	1,076	1,269

図2-7

表2-2

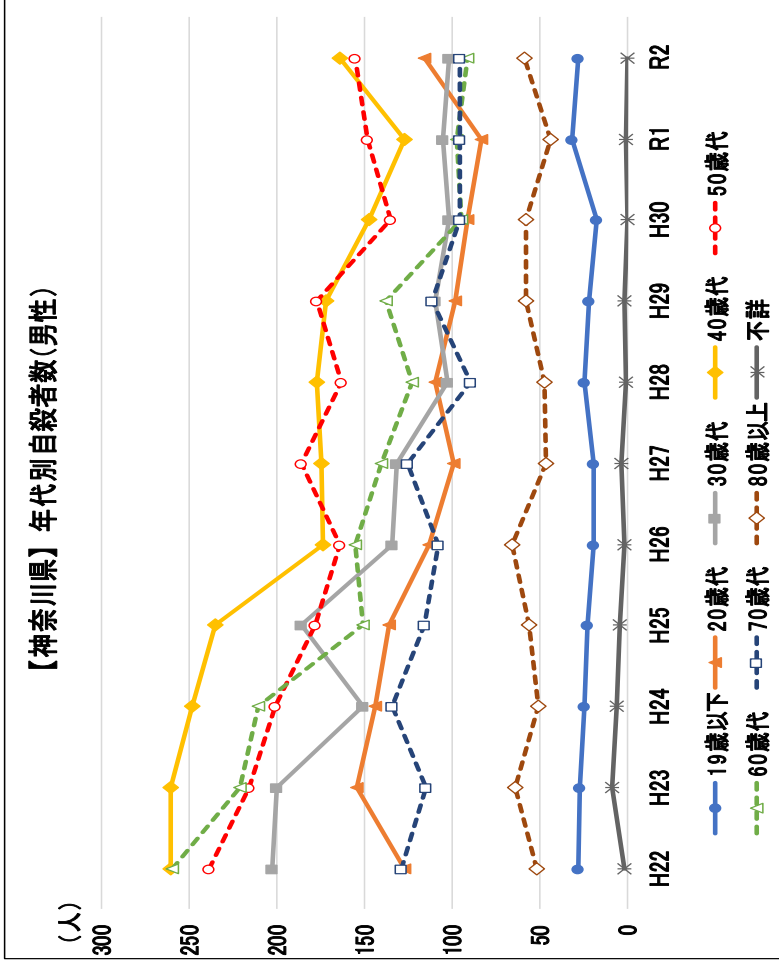


【全国】年代別自殺者数(総数・人)

年代別	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2
19歳以下	552	622	587	547	538	554	520	567	599	659	777
20歳代	3,240	3,304	3,000	2,801	2,684	2,352	2,235	2,213	2,152	2,117	2,521
30歳代	4,596	4,455	3,781	3,705	3,413	3,087	2,824	2,703	2,597	2,526	2,610
40歳代	5,165	5,053	4,616	4,589	4,234	4,069	3,739	3,668	3,498	3,426	3,568
50歳代	5,959	5,375	4,668	4,484	4,181	3,979	3,631	3,593	3,575	3,435	3,425
60歳代	5,908	5,547	4,976	4,716	4,325	3,973	3,626	3,339	3,079	2,902	2,795
70歳代	3,673	3,685	3,661	3,785	3,508	3,451	2,983	2,926	2,998	2,917	3,026
80歳以上	2,401	2,429	2,411	2,533	2,457	2,459	2,262	2,256	2,290	2,134	2,305
不詳	196	181	158	123	87	101	77	56	52	53	54
総数	31,690	30,651	27,858	27,283	25,427	24,025	21,897	21,321	20,840	20,169	21,081

図2-8

表2-3

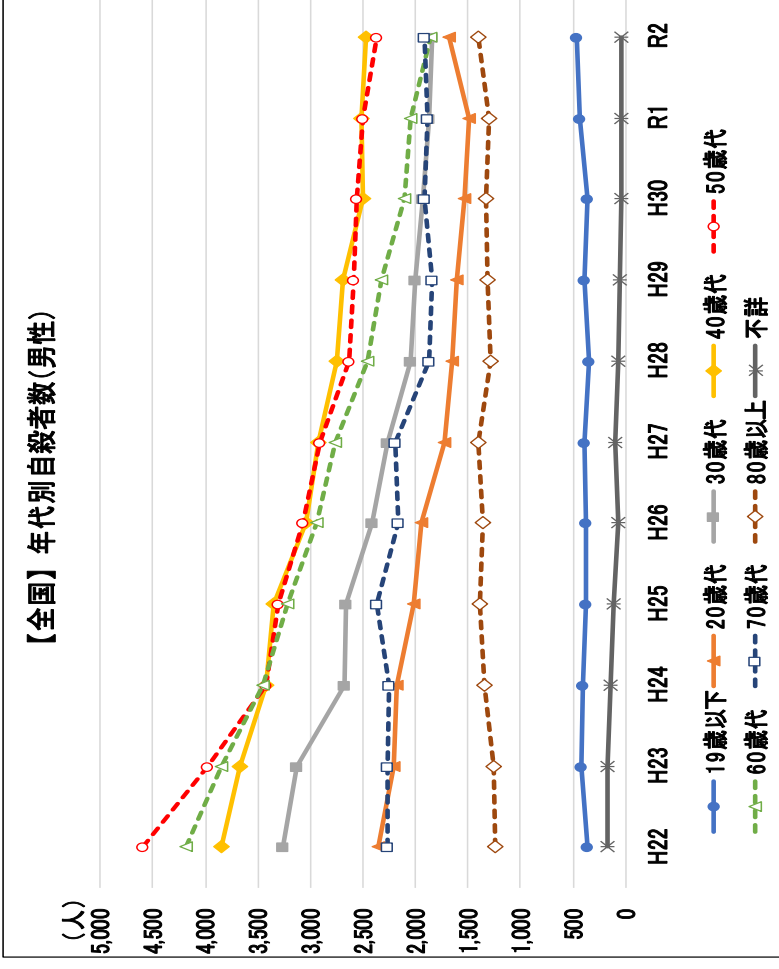


【神奈川県】年代別自殺者数(男性・人)

年代別	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2
19歳以下	28	27	24	23	19	19	24	22	17	31	28
20歳代	127	154	144	136	113	99	110	98	91	83	116
30歳代	203	200	151	186	134	132	103	110	102	105	102
40歳代	261	261	248	235	174	175	177	172	147	127	164
50歳代	239	216	201	178	164	186	163	177	135	148	155
60歳代	260	221	211	151	155	140	123	138	95	97	91
70歳代	129	115	134	116	108	125	89	111	96	96	96
80歳以上	52	64	51	56	66	46	47	58	58	44	59
不詳	2	9	6	4	2	3	1	2	0	1	0
総数	1,301	1,267	1,170	1,085	935	925	837	888	741	732	811

図2-9

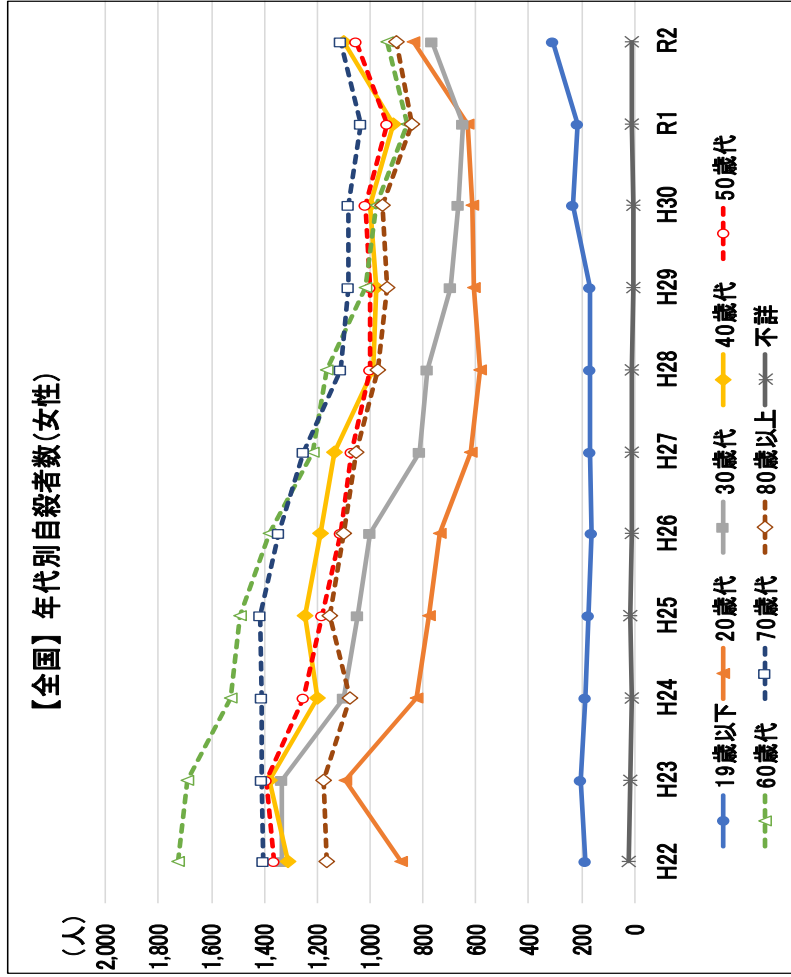
表2-4



【全国】年代別自殺者数(男性・人)

年代別	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2
19歳以下	365	418	400	374	373	385	354	396	366	443	466
20歳代	2,356	2,210	2,177	2,024	1,945	1,731	1,652	1,607	1,538	1,483	1,684
30歳代	3,260	3,123	2,681	2,659	2,413	2,272	2,043	2,010	1,930	1,878	1,846
40歳代	3,854	3,675	3,417	3,344	3,047	2,932	2,751	2,691	2,499	2,511	2,466
50歳代	4,593	3,985	3,417	3,303	3,068	2,906	2,628	2,593	2,558	2,497	2,371
60歳代	4,179	3,853	3,446	3,224	2,942	2,759	2,463	2,319	2,103	2,045	1,859
70歳代	2,269	2,273	2,253	2,370	2,165	2,198	1,870	1,841	1,913	1,882	1,912
80歳以上	1,235	1,252	1,337	1,381	1,359	1,405	1,292	1,320	1,335	1,294	1,405
不詳	172	166	145	108	74	93	68	49	48	45	46
総数	22,283	20,955	19,273	18,787	17,386	16,681	15,121	14,826	14,290	14,078	14,055

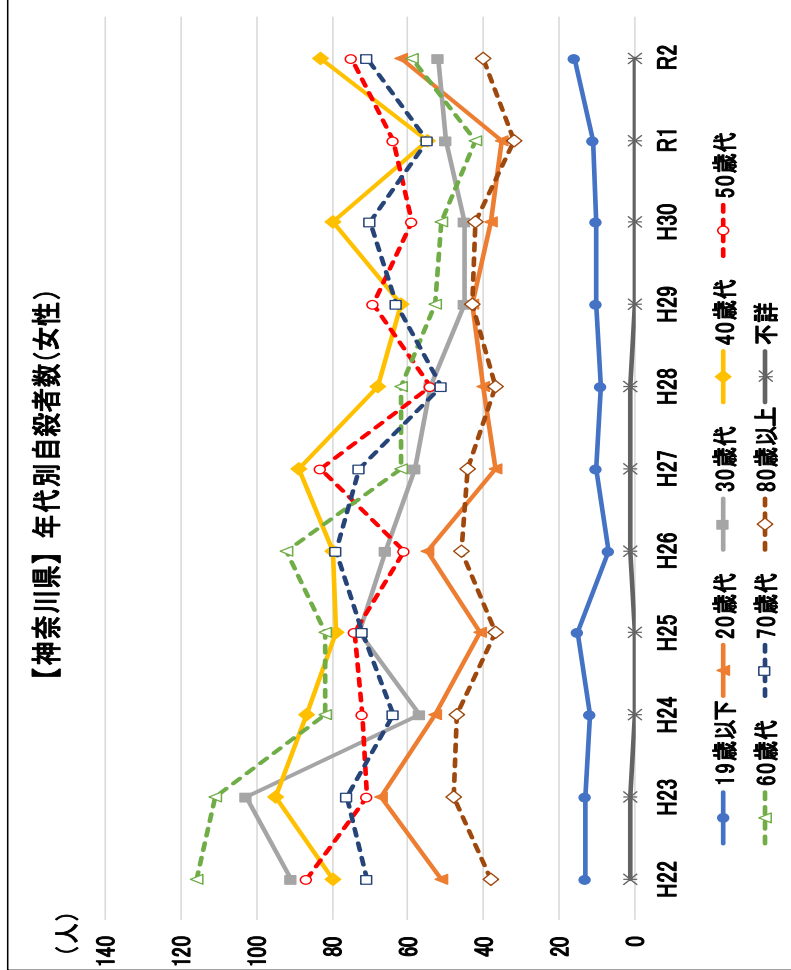
図2-11
表2-6



【全国】年代別自殺者数(女性・人)

年代別	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2
19歳以下	187	204	187	173	165	169	166	171	233	216	311
20歳代	884	1,094	823	777	739	621	583	606	614	634	837
30歳代	1,336	1,332	1,100	1,046	1,000	815	781	693	667	648	764
40歳代	1,311	1,378	1,199	1,245	1,187	1,137	988	977	999	915	1,102
50歳代	1,366	1,390	1,251	1,181	1,113	1,073	1,003	1,000	1,017	938	1,054
60歳代	1,729	1,694	1,530	1,492	1,383	1,214	1,163	1,020	976	857	936
70歳代	1,404	1,412	1,408	1,415	1,343	1,253	1,113	1,085	1,085	1,035	1,114
80歳以上	1,166	1,177	1,074	1,152	1,098	1,054	970	936	955	840	900
不詳	24	15	13	15	13	8	9	7	4	8	8
総数	9,407	9,696	8,585	8,496	8,041	7,344	6,776	6,495	6,550	6,091	7,026

図2-10
表2-5



【神奈川県】年代別自殺者数(女性・人)

年代別	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2
19歳以下	13	13	12	15	7	10	9	10	10	11	16
20歳代	51	67	53	41	55	37	40	43	38	35	62
30歳代	91	103	57	73	66	58	54	45	45	50	52
40歳代	80	95	87	79	80	89	68	62	80	55	83
50歳代	87	71	72	74	61	83	54	69	59	64	75
60歳代	116	111	82	82	92	62	62	53	51	42	59
70歳代	71	76	64	72	79	73	51	63	70	55	71
80歳以上	38	48	47	37	46	44	37	43	42	32	40
不詳	1	1	0	0	1	1	1	0	0	0	0
総数	548	585	474	473	487	457	376	388	395	344	458

(3) 職業別の状況

本県の令和2年における職業別の自殺者数は、無職が最も多く、前年比103人増の755人、次いで被雇用者・勤め人は前年比88人増の427人であった。また、無職のうち、主婦が前年比44人増(64.7ポイント増)で最も増加率が大きくなっている。

図2-12

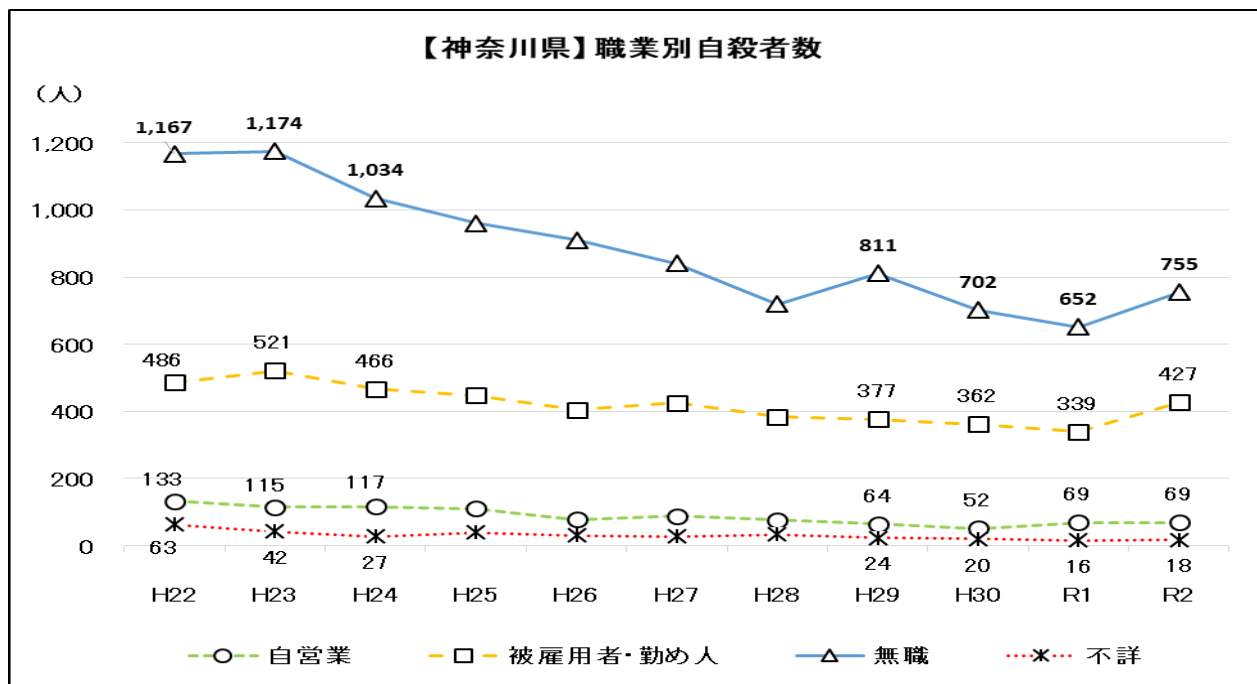
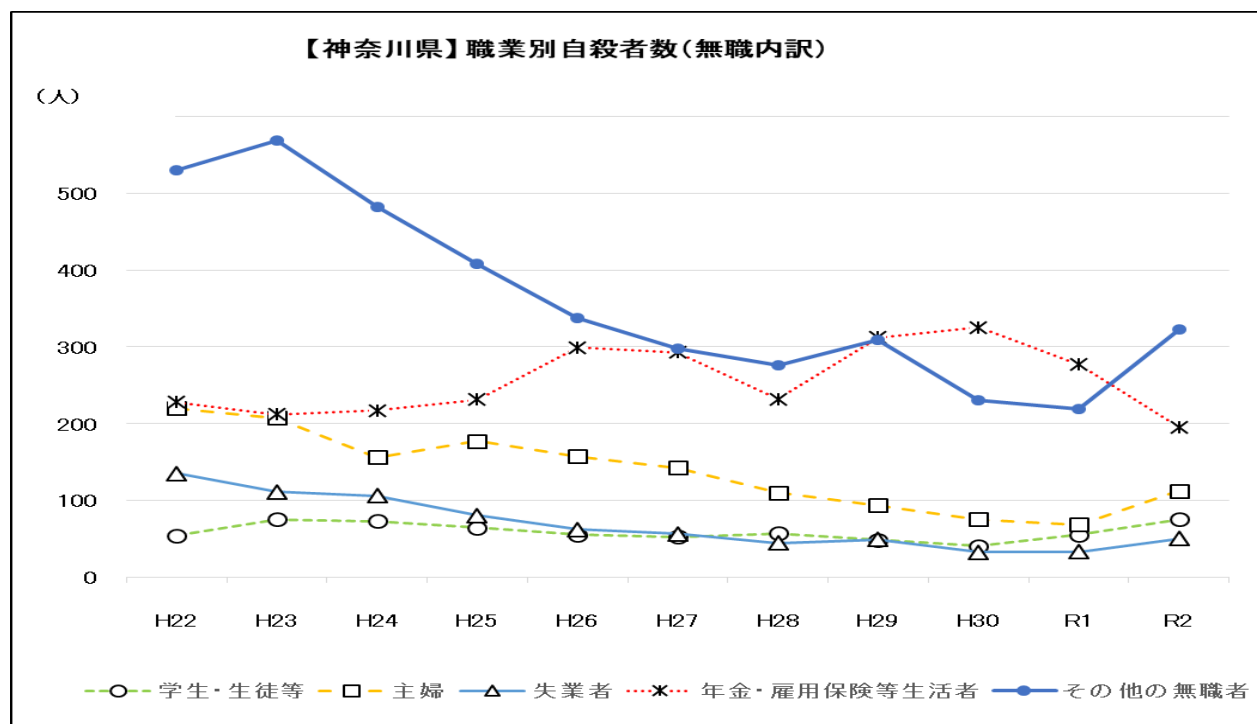


図2-13
表2-7



無職内訳	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2
学生・生徒等	54	75	73	64	55	52	57	48	40	55	75
主婦	220	207	156	177	157	142	110	93	75	68	112
失業者	135	111	106	80	62	56	44	49	32	33	50
年金・雇用保険等生活者	228	212	217	231	299	293	232	312	325	277	195
その他の無職者	530	569	482	408	337	298	276	309	230	219	323
総計	1,167	1,174	1,034	960	910	841	719	811	702	652	755

図2—14

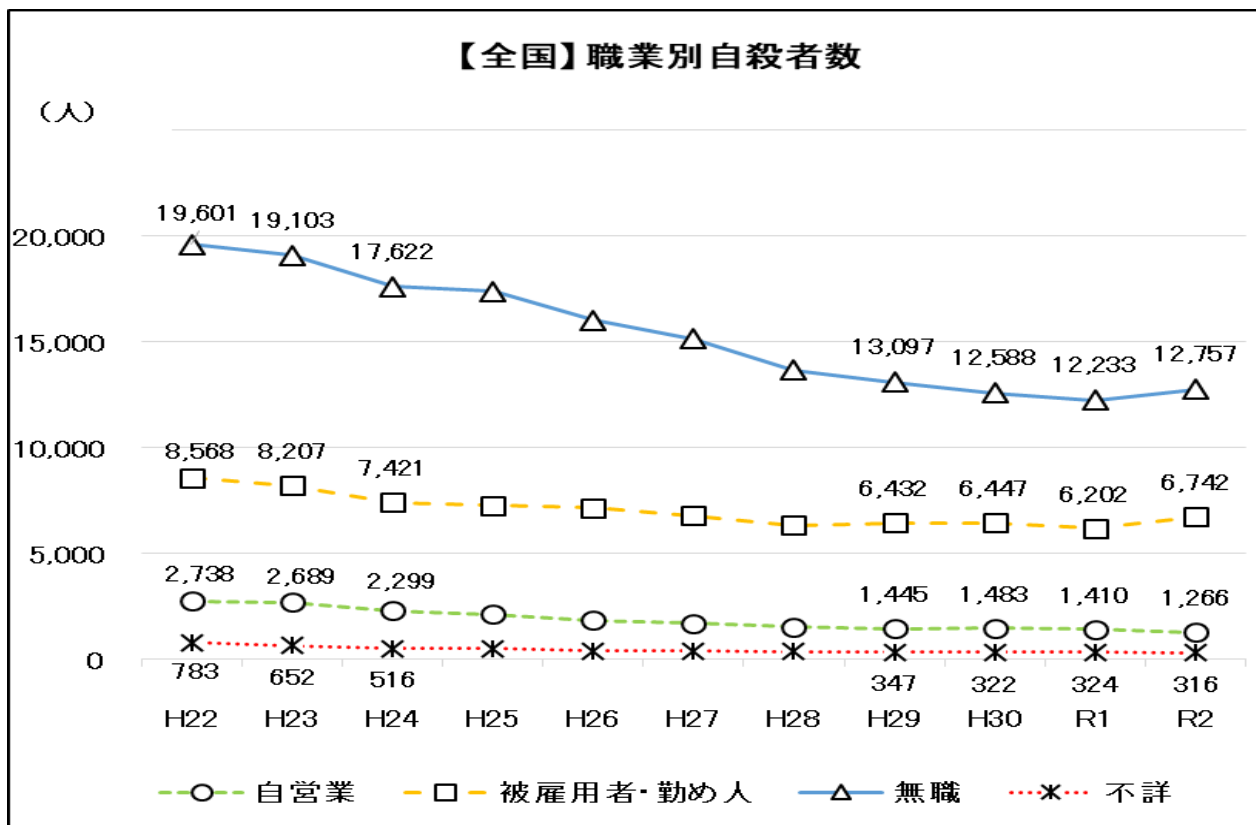
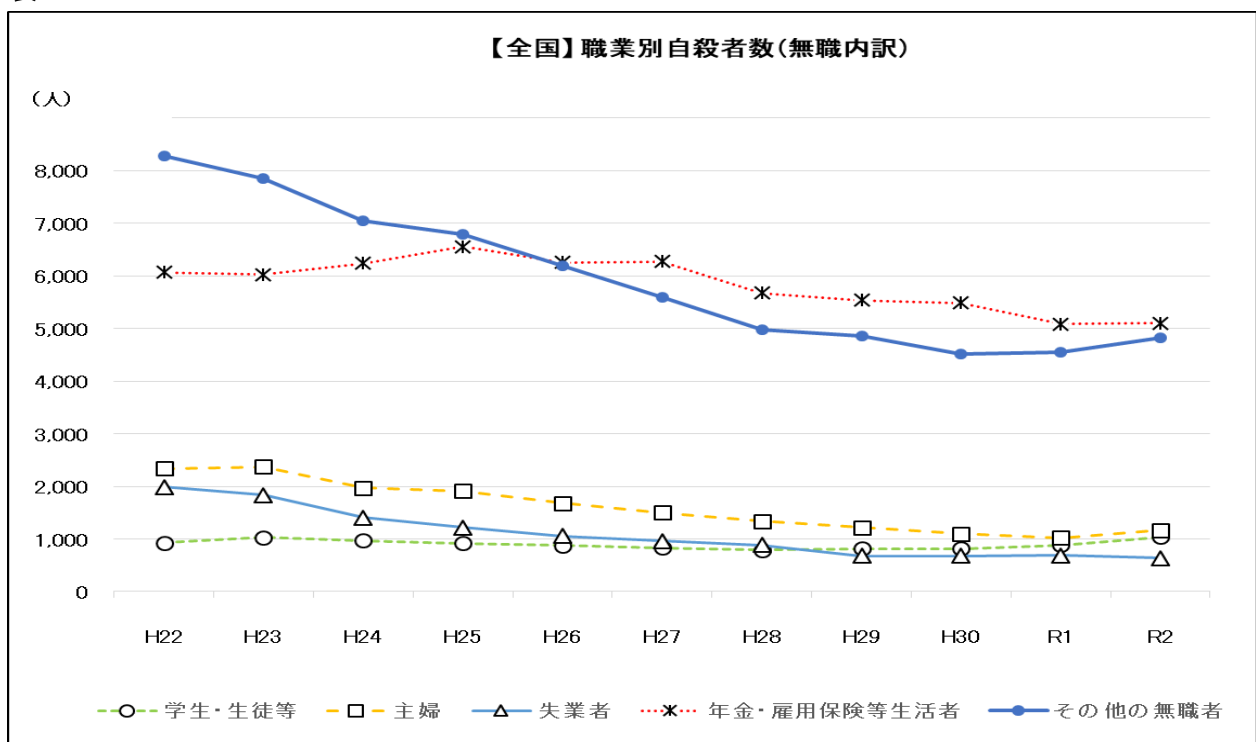


図2—15
表2—8



無職内訳	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2
学生・生徒等	928	1,029	971	918	874	835	791	817	812	888	1,039
主婦	2,336	2,372	1,968	1,914	1,680	1,498	1,340	1,215	1,095	1,025	1,168
失業者	1,990	1,830	1,404	1,217	1,052	962	888	678	682	684	636
年金・雇用保険等生活者	6,068	6,019	6,235	6,551	6,250	6,267	5,675	5,534	5,484	5,081	5,101
その他の無職者	8,279	7,853	7,044	6,783	6,181	5,595	4,971	4,853	4,515	4,555	4,813
総計	19,601	19,103	17,622	17,383	16,037	15,157	13,665	13,097	12,588	12,233	12,757

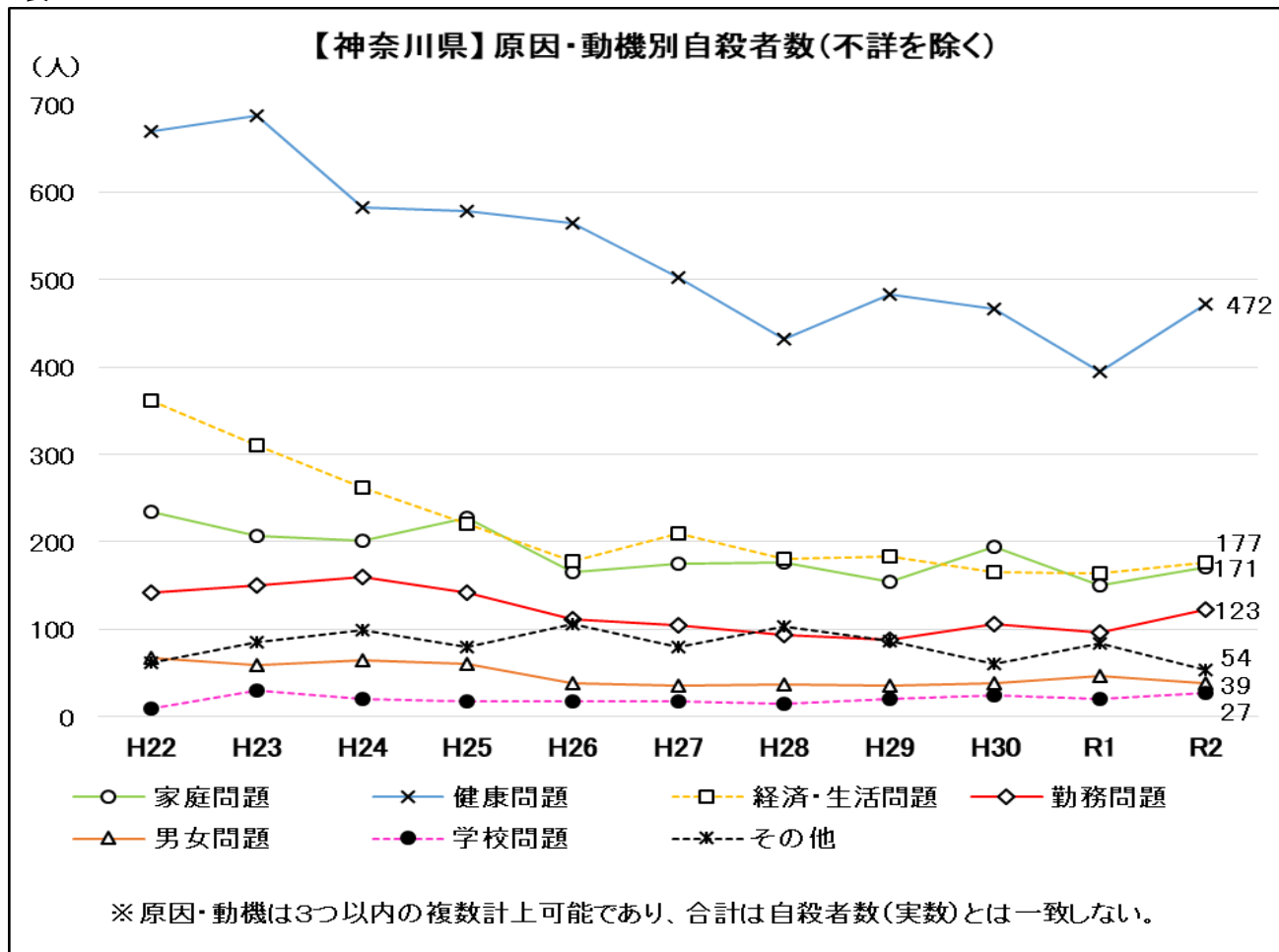
(4) 原因・動機別の状況

本県の令和2年の自殺者のうち、原因・動機が判明した自殺者は、「健康問題」が前年比78人増の472人と最も多く、次いで「経済・生活問題」、「家庭問題」、「勤務問題」となっている。

各年齢階級別の原因・動機別では、「健康問題」が19歳以下を除くすべての年齢階級で第1位となっており、19歳以下は「学校問題」が第1位となっている。

図2-16

表2-9



原因・動機別内訳	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2
家庭問題	234	207	201	227	165	175	176	154	195	150	171
健康問題	670	688	583	578	564	502	432	483	466	394	472
経済・生活問題	361	311	262	221	178	209	181	183	166	164	177
勤務問題	142	150	160	142	111	104	94	88	106	96	123
男女問題	67	59	64	60	39	36	37	36	38	47	39
学校問題	10	30	21	18	18	17	15	21	24	20	27
その他	62	85	99	80	106	80	103	87	61	84	54
不詳	782	797	674	626	579	598	493	538	418	414	529
総計	2,328	2,327	2,064	1,952	1,760	1,721	1,531	1,590	1,474	1,369	1,592
【参考】自殺者数(実数)	1,849	1,852	1,644	1,558	1,422	1,382	1,213	1,276	1,136	1,076	1,269

※ 原因・動機は3つ以内の複数計上可能であり、合計は自殺者数(実数)とは一致しない。

表2-10

【神奈川県】令和2年における各年齢階級別の原因・動機別順位(第3位まで)と割合

年代	第1位		第2位		第3位	
	原因	割合	原因	割合	原因	割合
19歳以下	学校問題	29.5%	健康問題	18.2%	家庭問題	13.6%
20歳代	健康問題	24.2%	勤務問題	16.9%	家庭問題(同率)	12.9%
					経済・生活問題(同率)	12.9%
30歳代	健康問題	33.8%	家庭問題	18.2%	勤務問題	14.9%
40歳代	健康問題	31.6%	経済・生活問題	17.4%	家庭問題	13.0%
50歳代	健康問題	35.7%	経済・生活問題	19.6%	家庭問題	14.3%
60歳代	健康問題	50.0%	経済・生活問題	14.0%	家庭問題	12.0%
70歳代	健康問題	49.1%	経済・生活問題	12.0%	家庭問題	9.6%
80歳代以上	健康問題	52.5%	家庭問題	15.2%	その他	7.1%
全年代	健康問題	37.2%	経済・生活問題	13.9%	家庭問題	13.5%

※ 不詳は除く。

※ 原因・動機は3つ以内の複数計上可能であり、自殺者の割合は、自殺者数(実数)を母数として、それぞれの原因・動機に該当した人数の割合を算出している。

(5) 自殺未遂歴の状況

本県の令和2年における自殺者のうち自殺未遂歴があった人は、前年より42人増加し、270人(21.3%)となっている。また、男女別では、男性が113人(13.9%)、女性が157人(34.3%)で、女性の方が多い。

図2-17

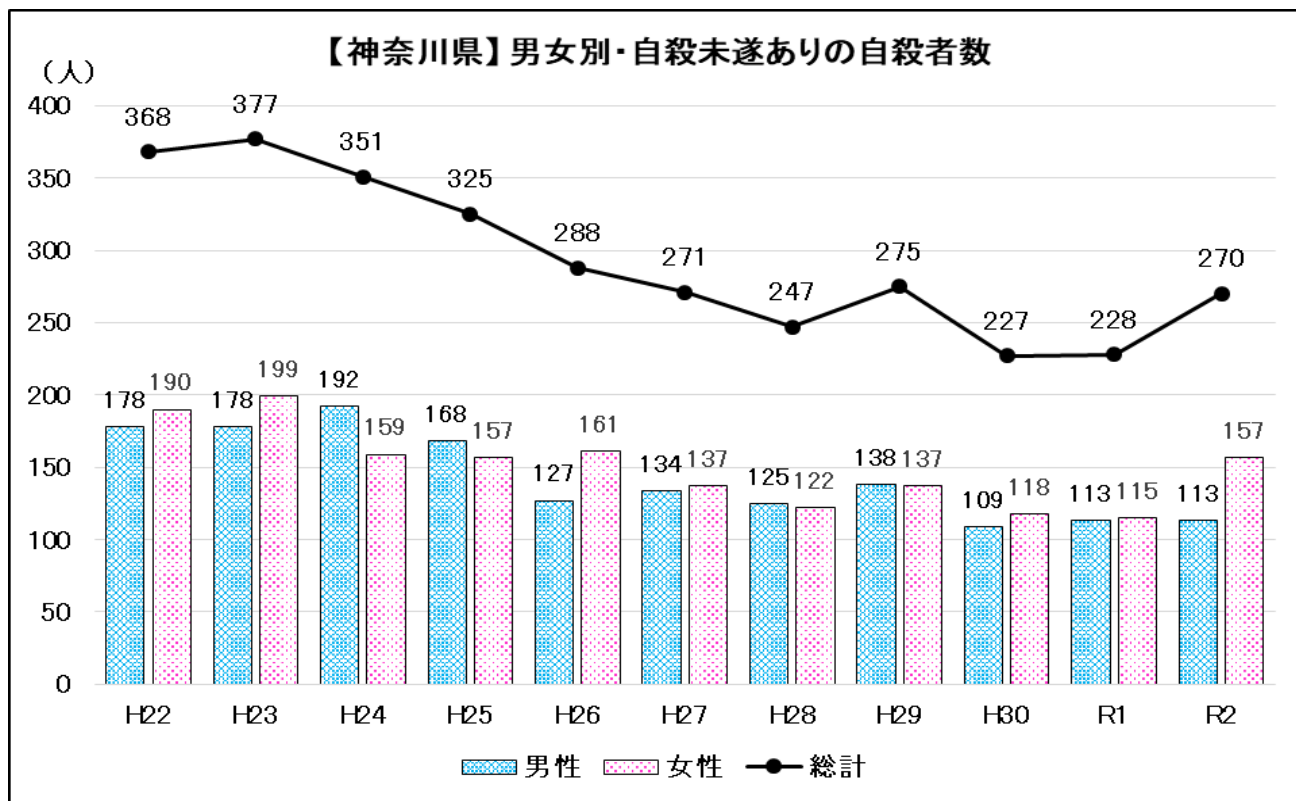


図2-18

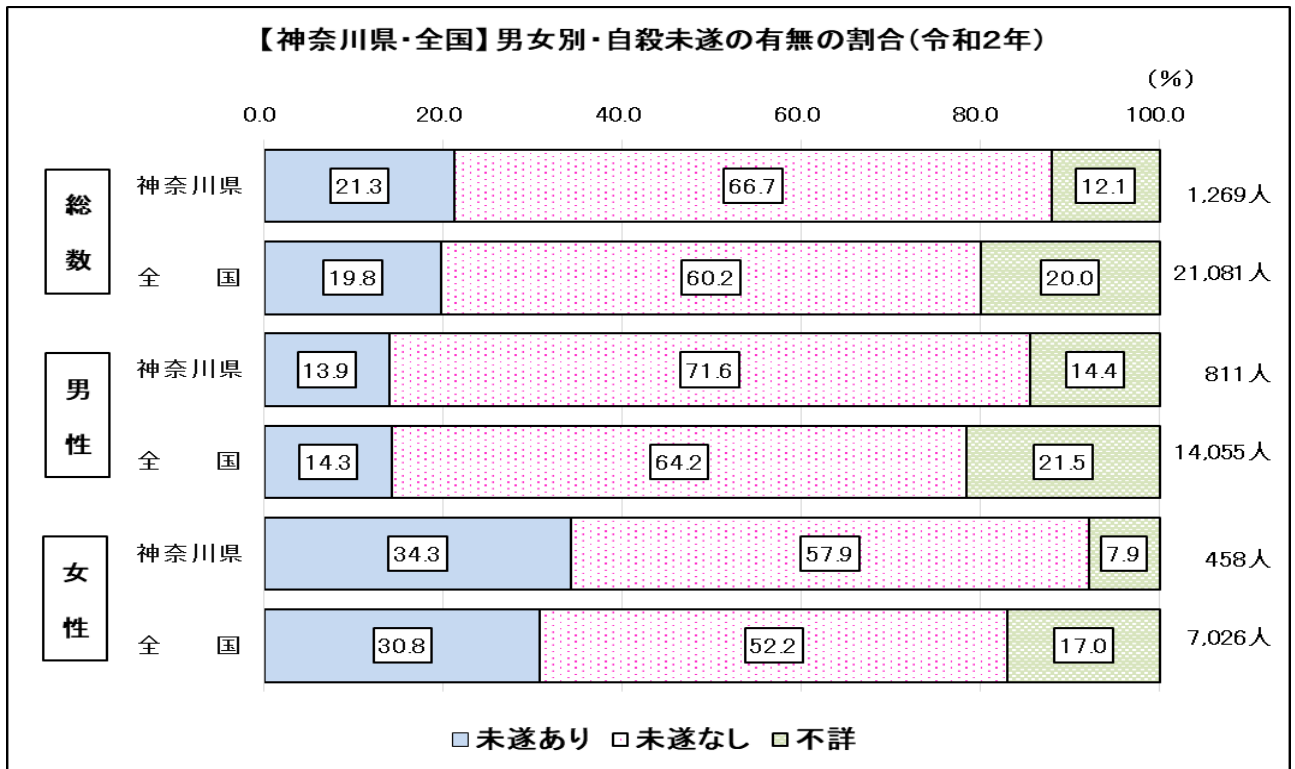
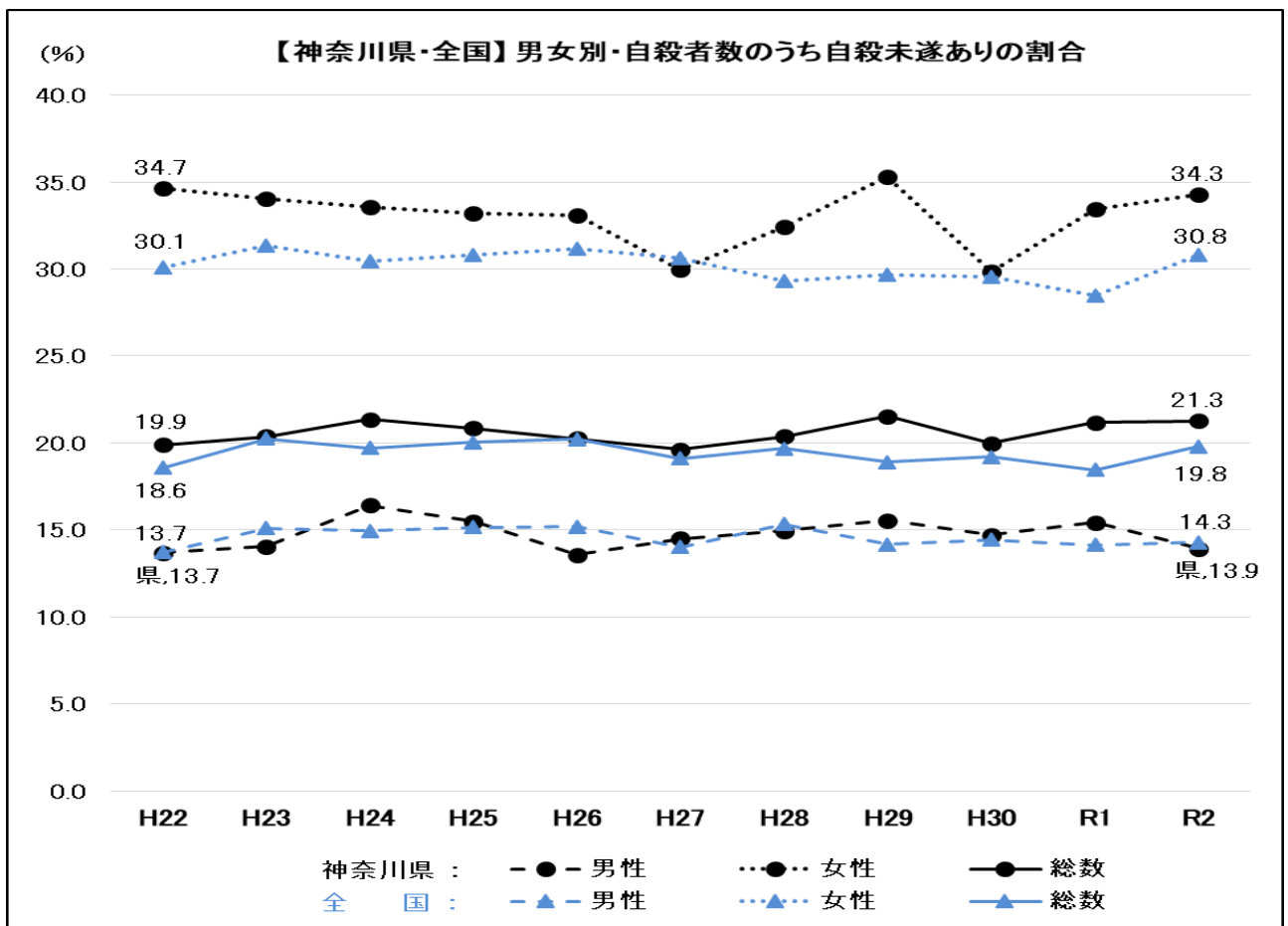


図2-19



総数(人)n:年[神奈川県/全国]			
H22 [1,849/31,690]	H23 [1,852/30,651]	H24 [1,644/27,858]	H25 [1,558/27,283]
H26 [1,422/25,427]	H27 [1,382/24,025]	H28 [1,213/21,897]	H29 [1,276/21,321]
H30 [1,136/20,840]	R 1 [1,076/20,169]	R 2 [1,269/21,081]	

3 詳細データ

(1) 月別の状況

令和2年の月別の自殺者数の状況を見ると、本県と全国で男女ともに「10月」が最も多い。一方、全国では男女ともに「2月」が最も少ないのに対し、本県では男性は「2月」、女性は「1月」が最も少なくなっている。

図3-1

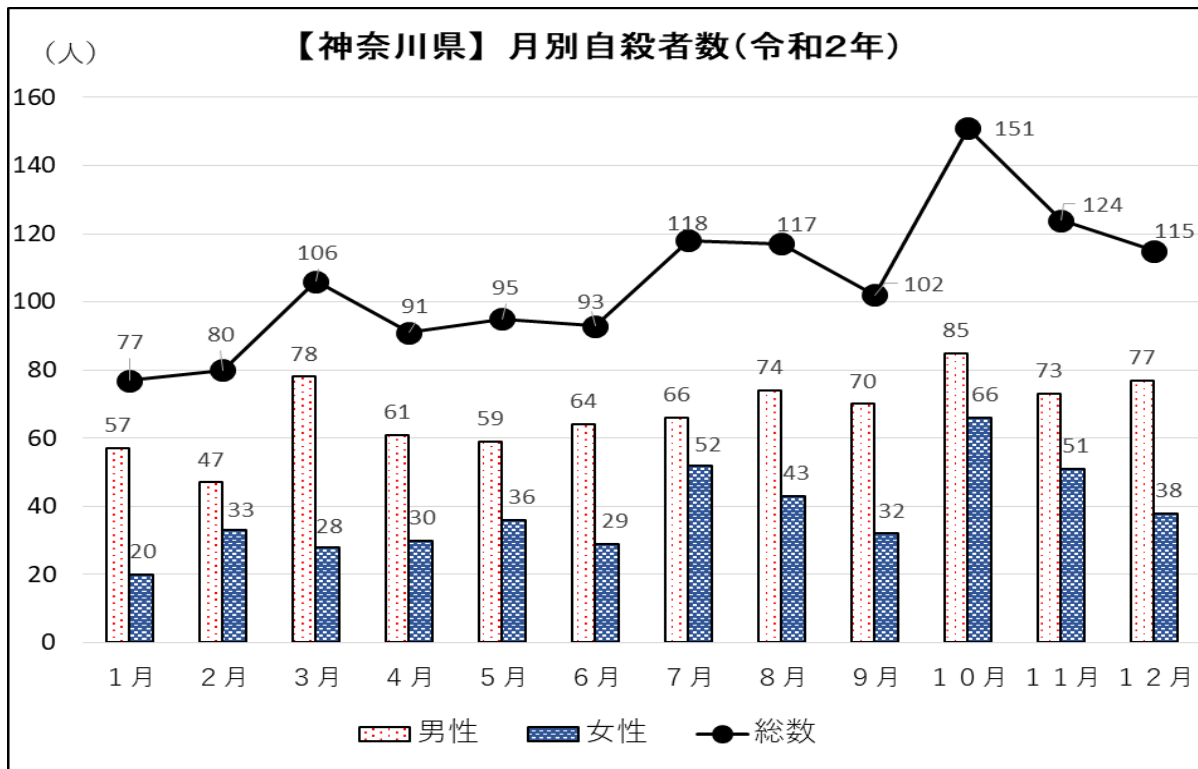
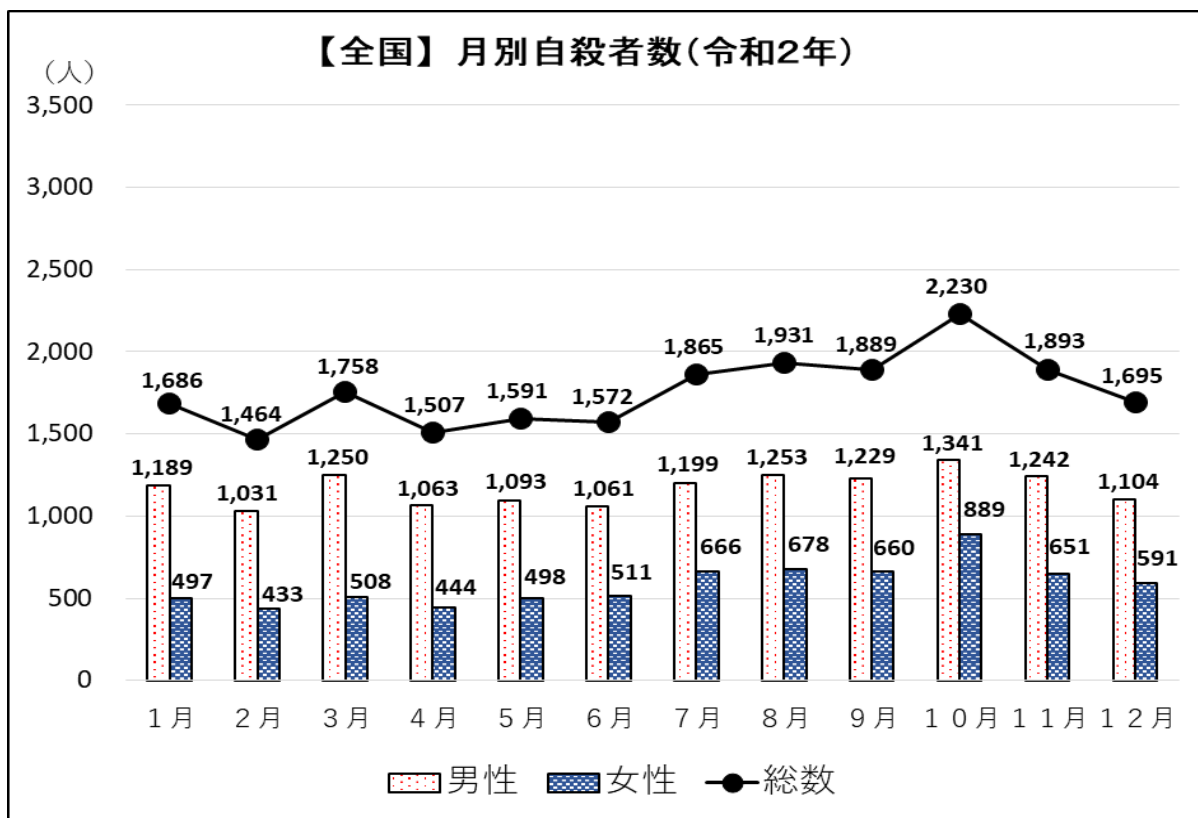


図3-2



月別の一日平均自殺者数の状況を見ると、本県と全国で男女ともに「10月」が最も多い。
 一方、全国では男性は「5月」、女性は「4月」が最も少ないのに対し、本県では男性は「2月」、
 女性は「1月」が最も少なくなっている。

図3-3

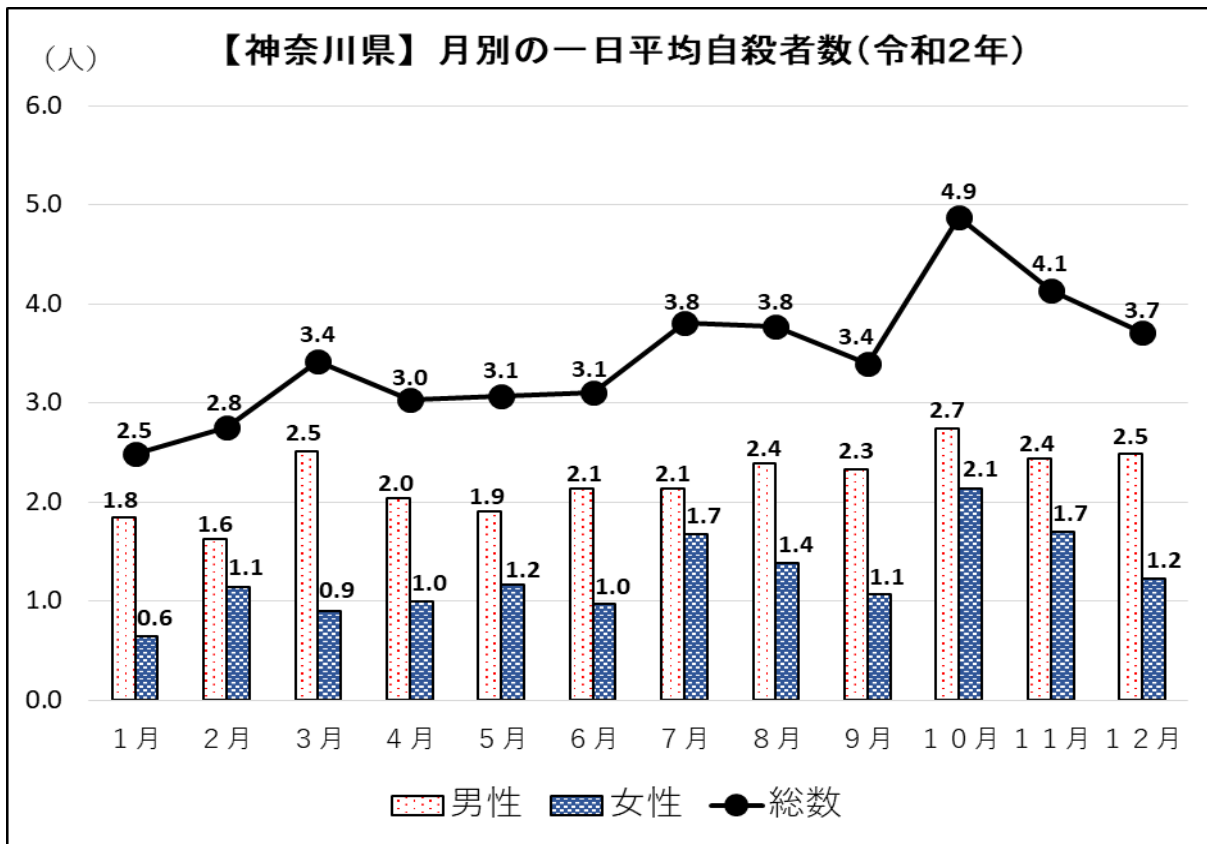
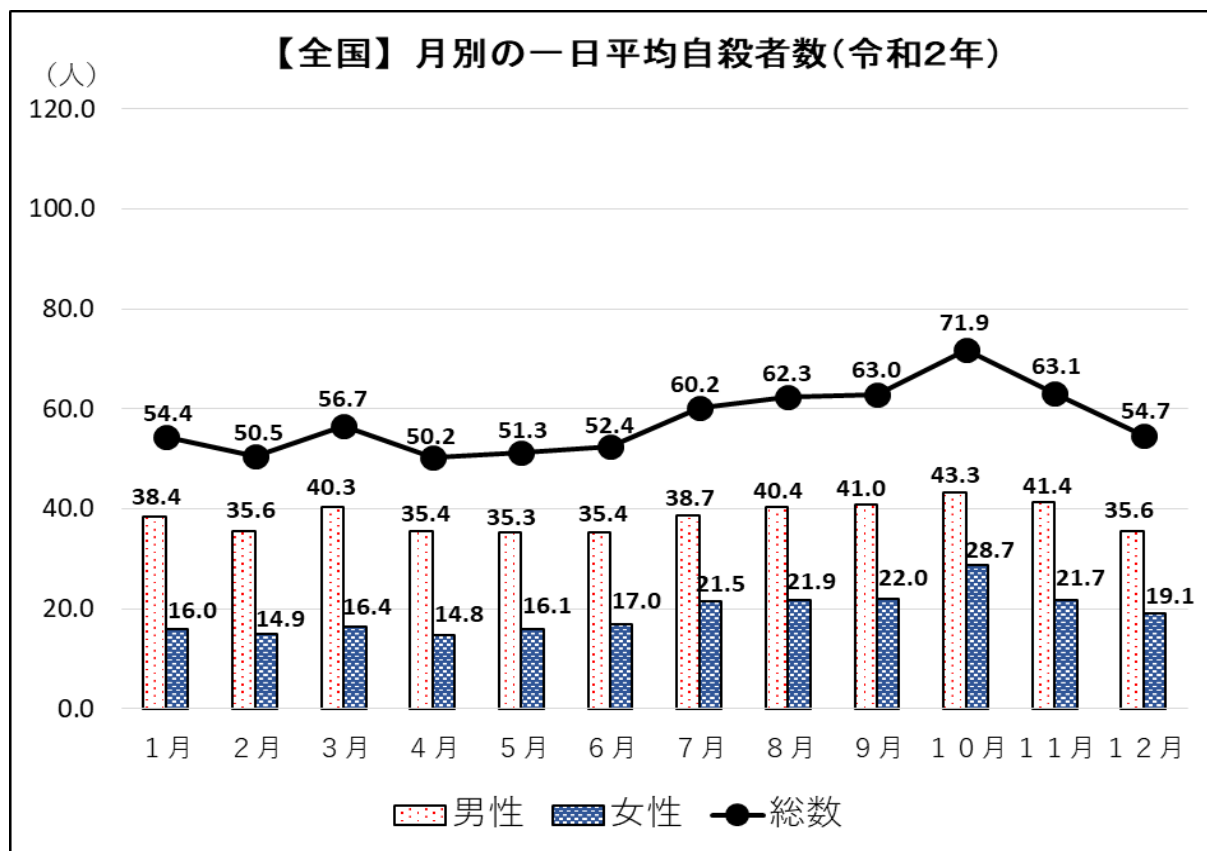


図3-4



(2) 男女別・年齢階級別・月別自殺者数の状況

本県の令和2年における月別自殺者数の推移をみると、全国と同様に男女ともに7月から自殺者数は増加傾向で、10月に大幅に増加してしている。

特に男性は3月の40歳代、8月・9月の20歳代、10月の50歳代が、また、女性は2月の20歳代、7月の19歳以下、10月の20歳代、50歳代、70歳代の増加が顕著である。

図3-5

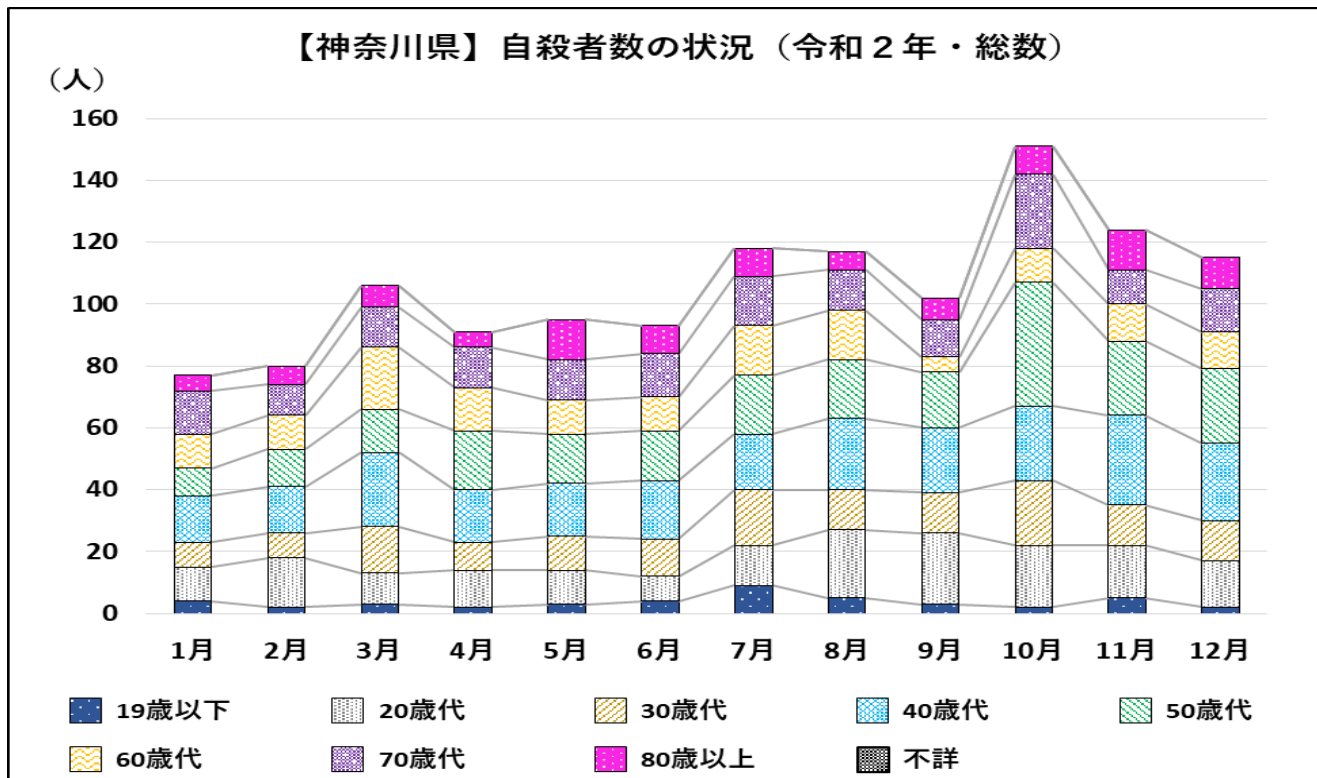


図3-6

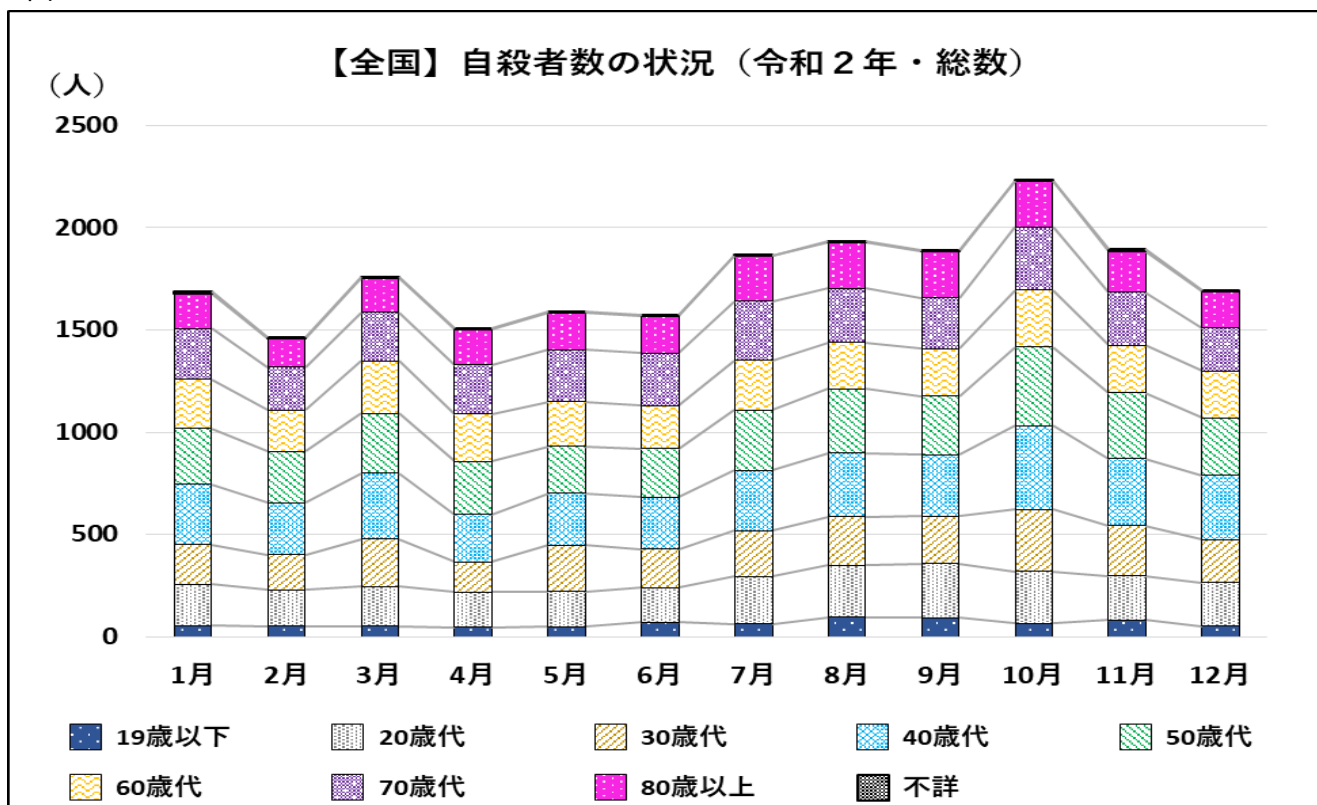


図3-7

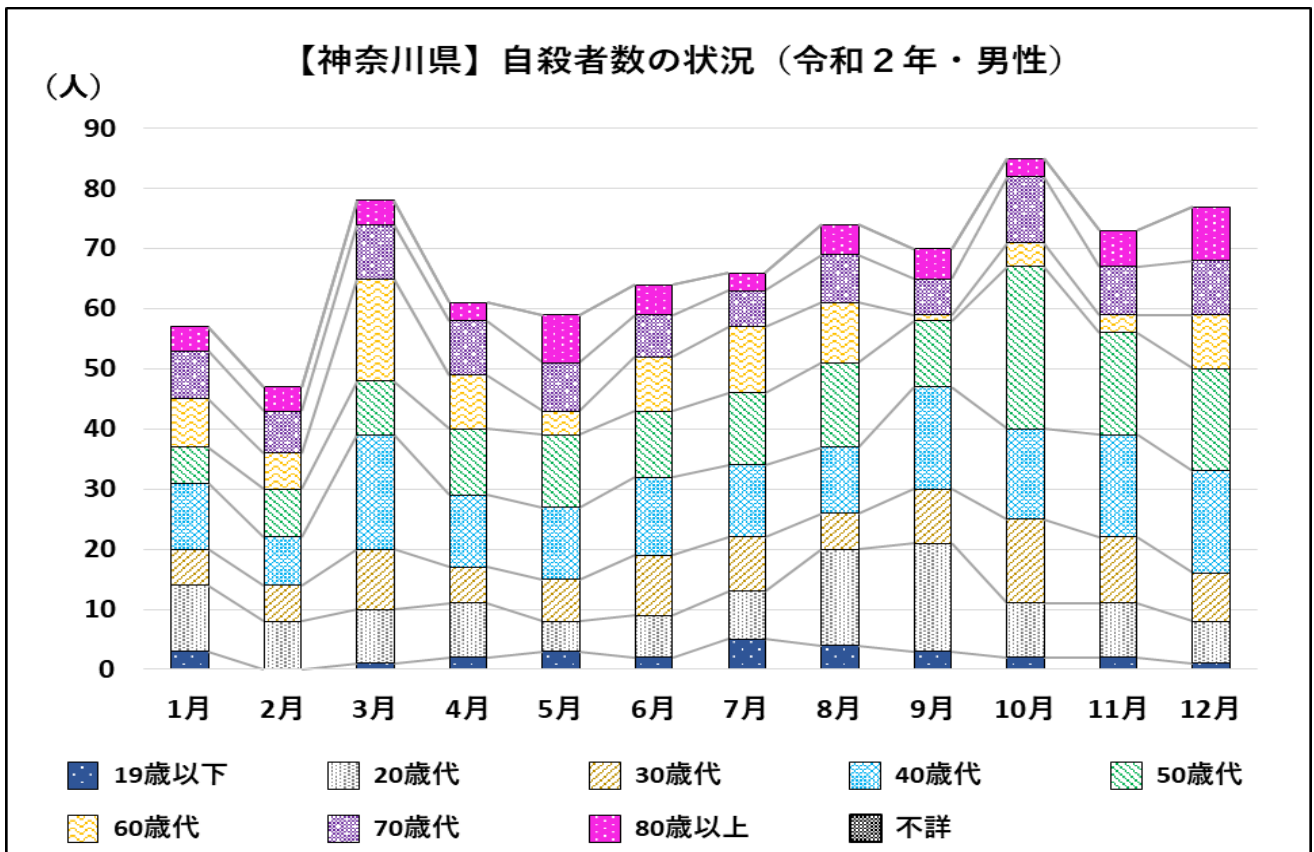


図3-8

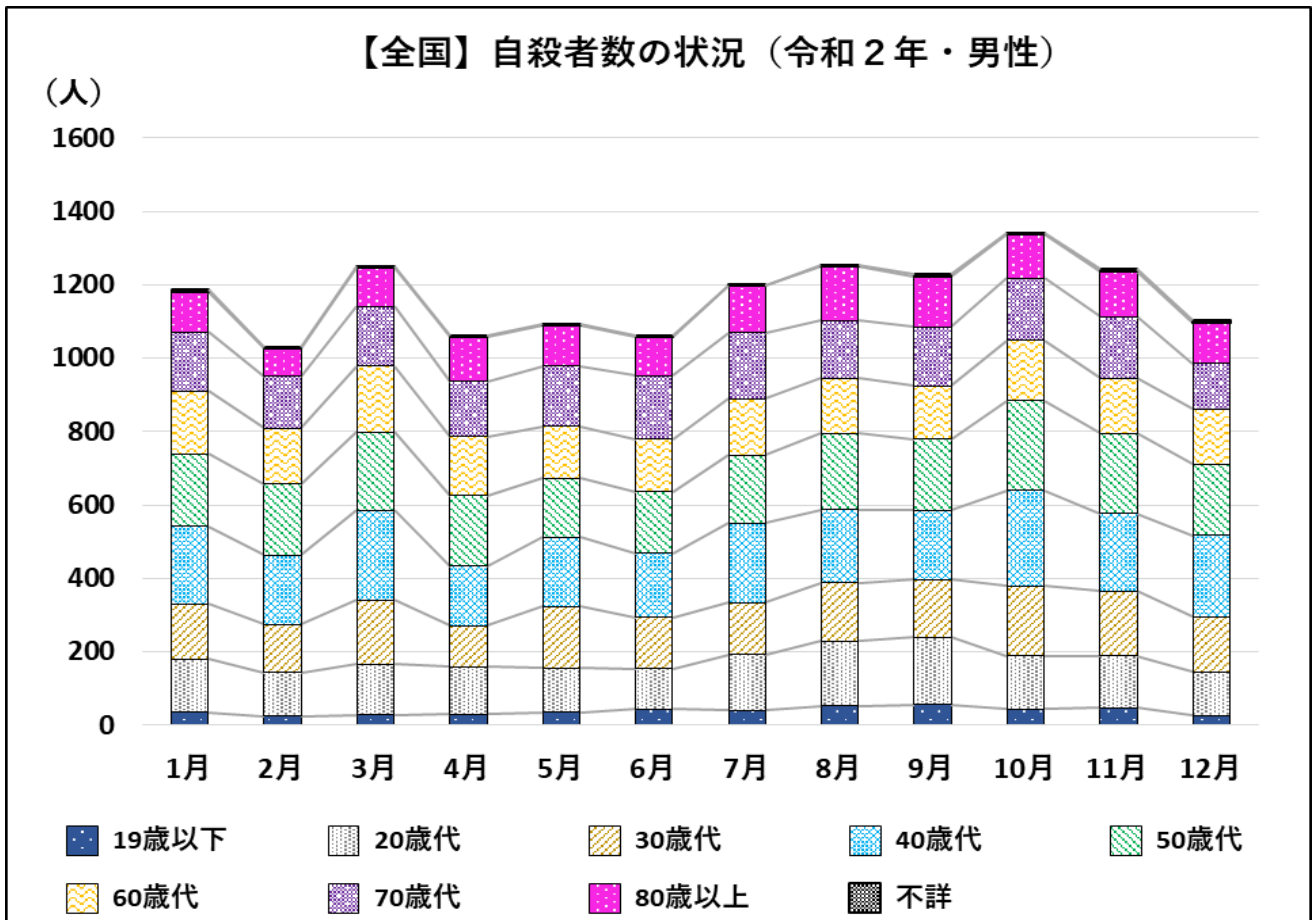


図3-9

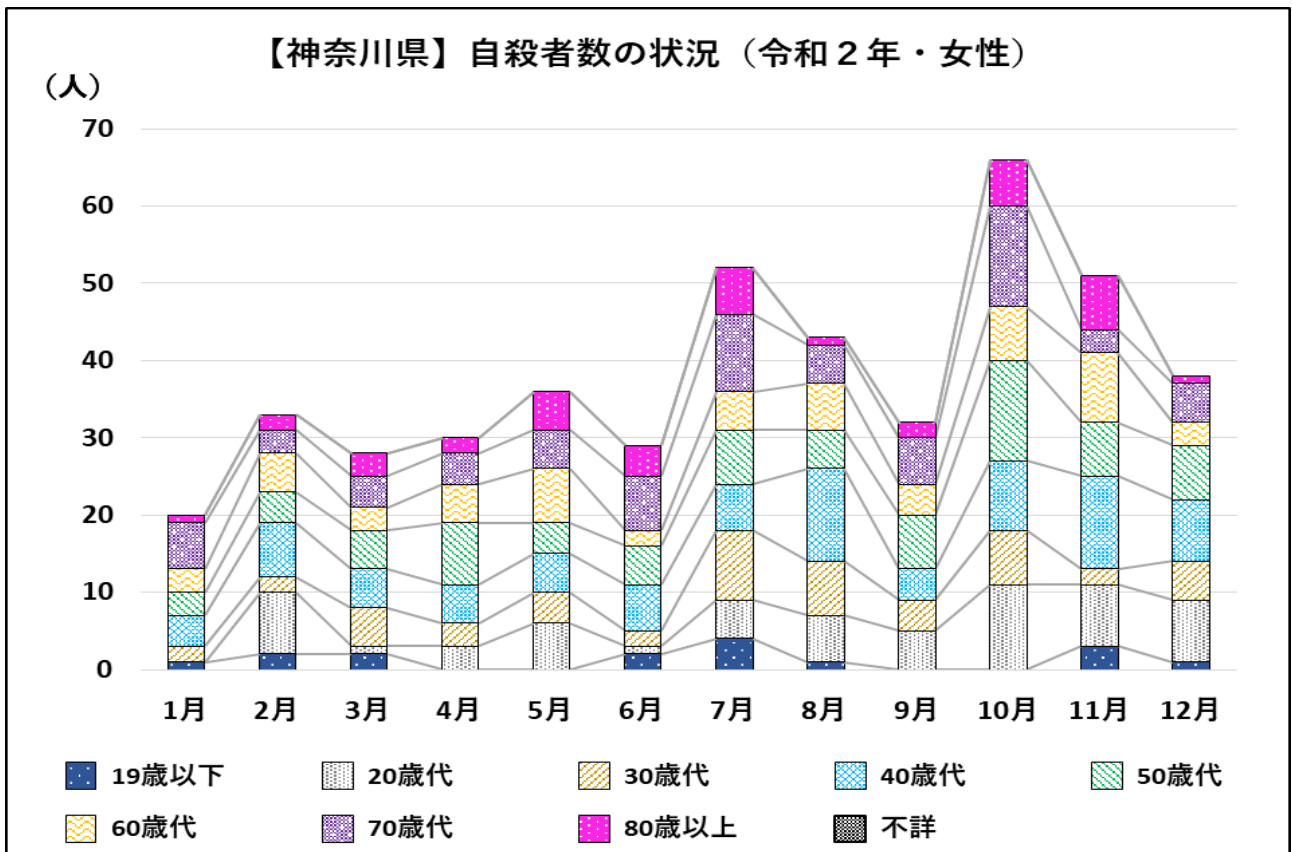
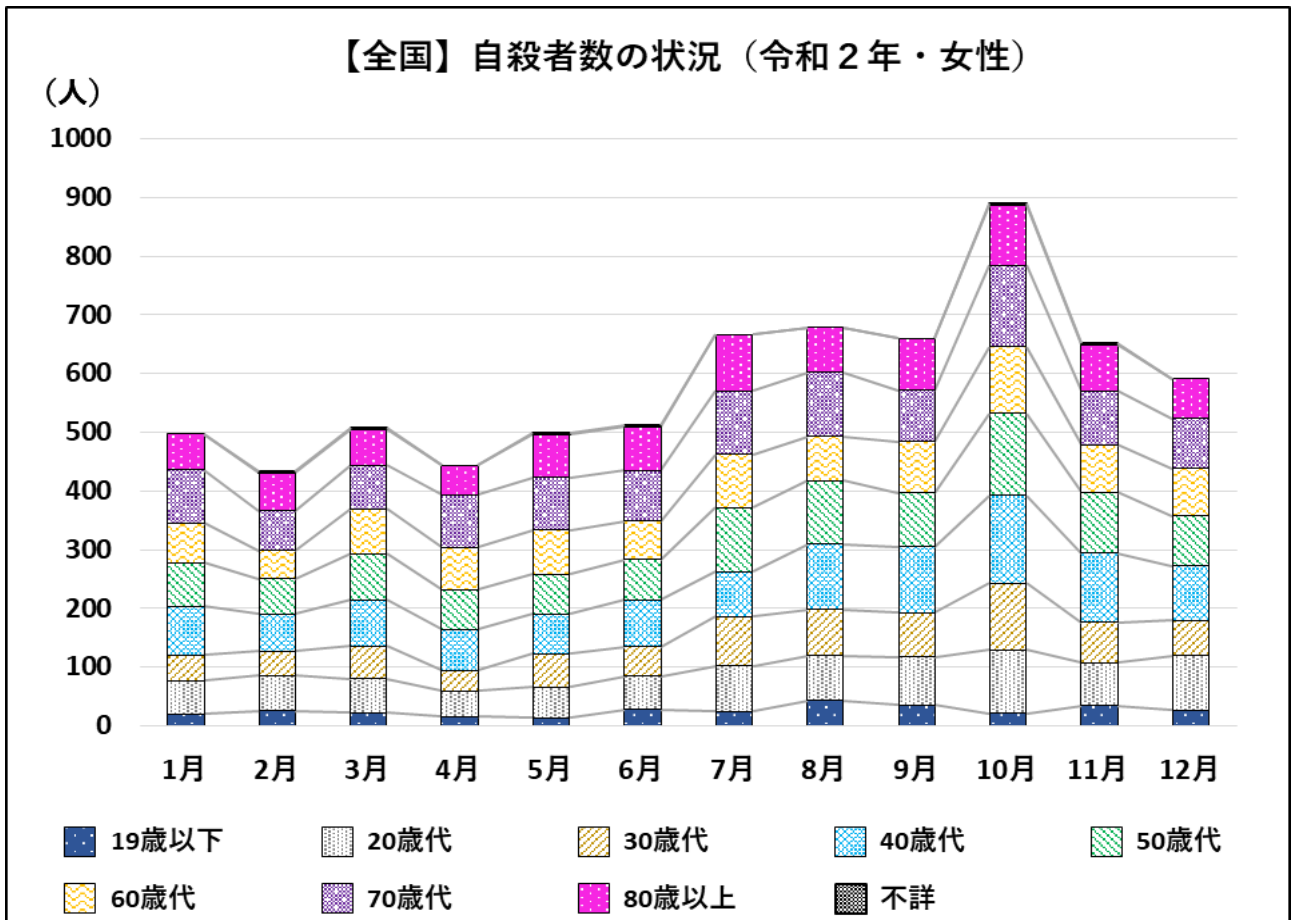


図3-10

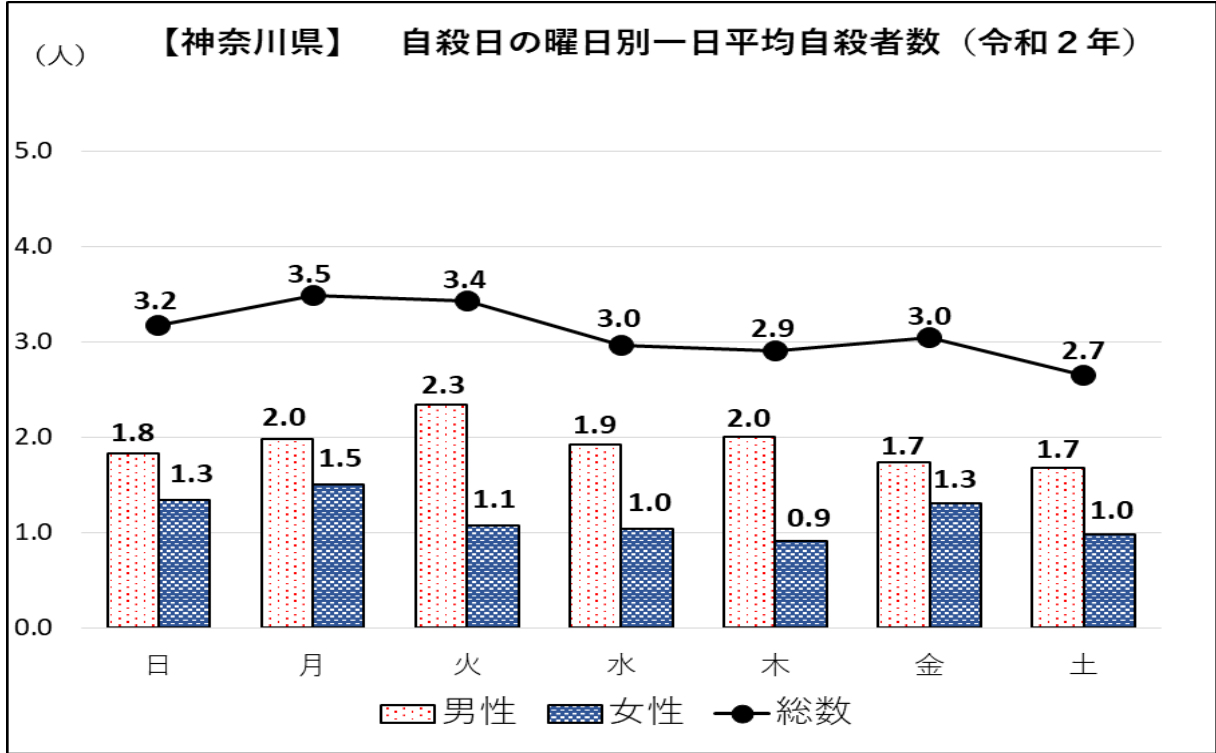


(3) 曜日別の状況

曜日別の一日平均自殺者数の状況を見ると、本県では男性は「火曜日」が最も多いのに対し、全国では「月曜日」が多い。女性は本県・全国ともに「月曜日」が最も多い。

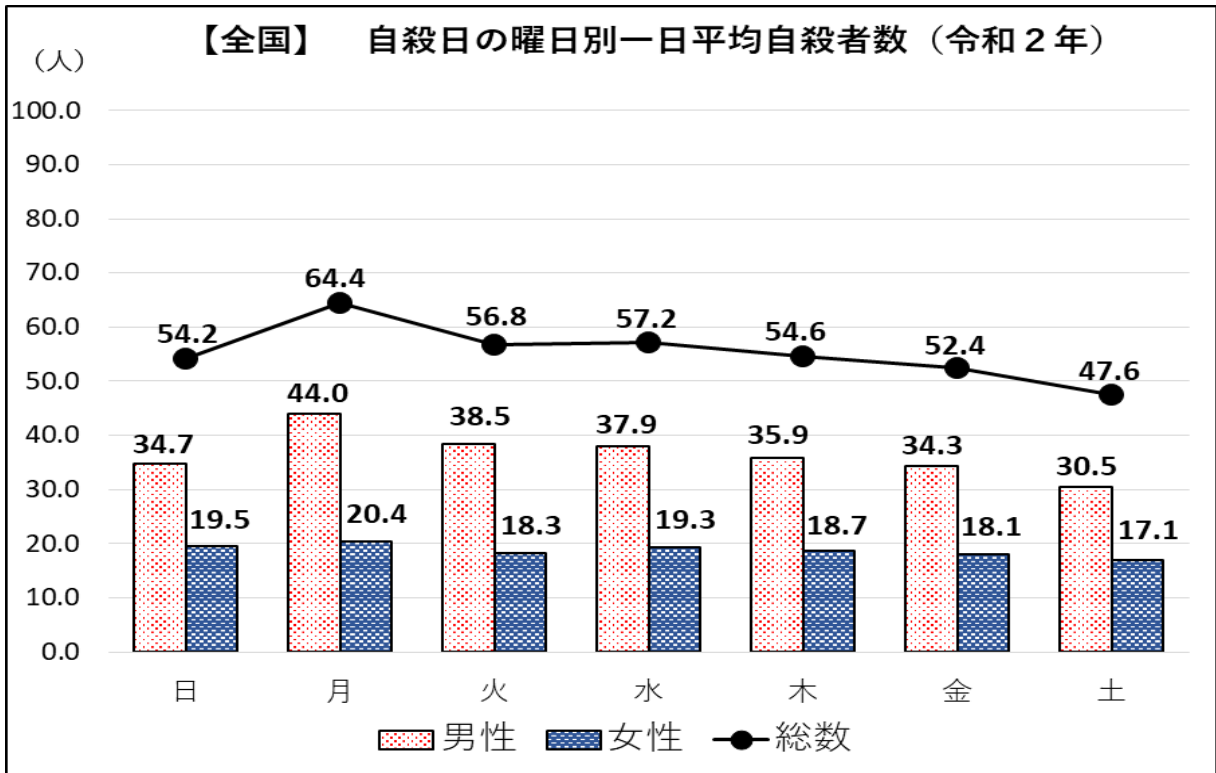
また、最も少ない曜日は、本県では男性が「金・土曜日」、女性が「木曜日」であるのに対し、全国では男女ともに「土曜日」となっている。

図3-11



※ 各割合は小数点第二位を四捨五入しているため、総数と各割合の合計が一致しない場合がある。

図3-12



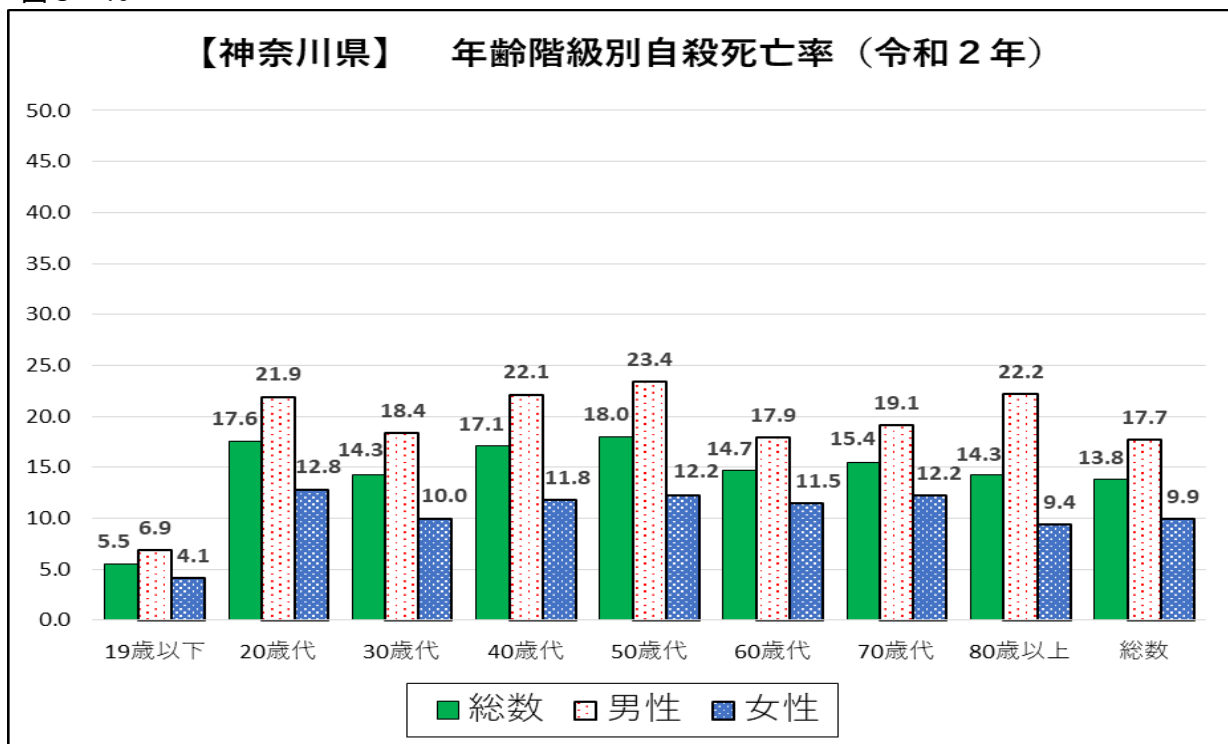
※ 「曜日別」については、比較する全国データが「自殺日」に基づいて集計しているため、神奈川県についても「発見日」ではなく、「自殺日」に基づいて集計した。

※ 各割合は小数点第二位を四捨五入しているため、総数と各割合の合計が一致しない場合がある。

(4) 年齢階級別自殺死亡率の状況

本県の令和2年における年齢階級別の自殺死亡率を見ると、男性は「50歳代」が最も多く、次いで「80歳以上」、「40歳代」の順となっており、女性は「20歳代」、「50歳代、70歳代」、「40歳代」の順となっている。

図3-13



※ 自殺死亡率は、人口10万人当たりの自殺者数を表す（自殺者数÷人口×100,000人）。

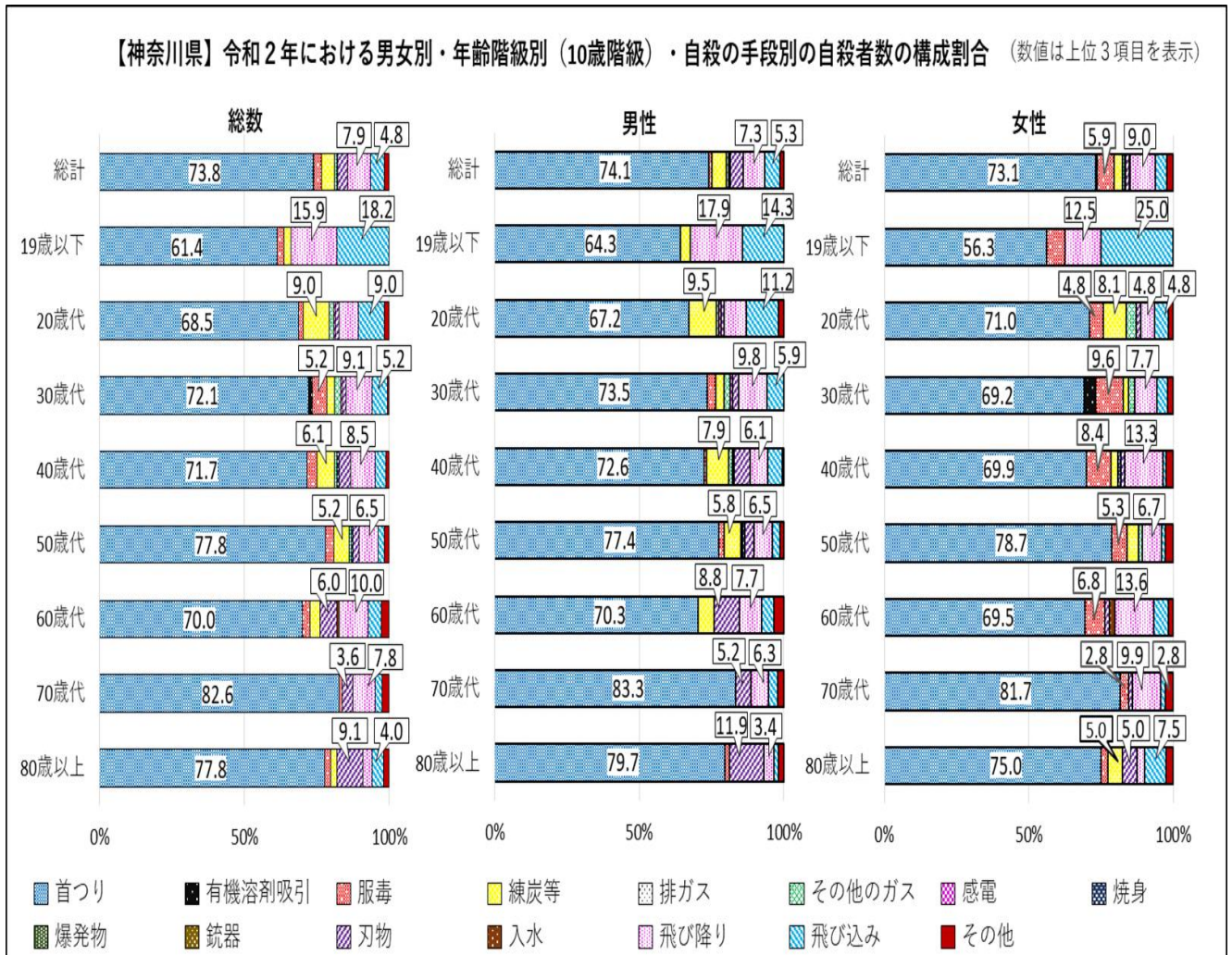
※ 各年齢階級別の人口は、神奈川県年齢別人口統計調査（該当年1月1日現在）に基づく。

(5) 男女別・年齢階級別・自殺の手段別の状況

本県の令和2年における男女別・年齢階級別・自殺の手段別の構成割合をみると、男女ともにすべての年齢階級において「首つり」が最も多い。男性では、「首つり」が最も多く、「飛び降り」、「飛び込み」の順となっており、女性では「首つり」が最も多く、「飛び降り」、「服毒」の順となっている。

年齢階級別に見ると、「19歳以下」では、男女共に「首つり」の他に「飛び降り」及び「飛び込み」割合が他の年代と比較して多く、特に女性は「飛び込み」の割合が多くなっている。

図3-14

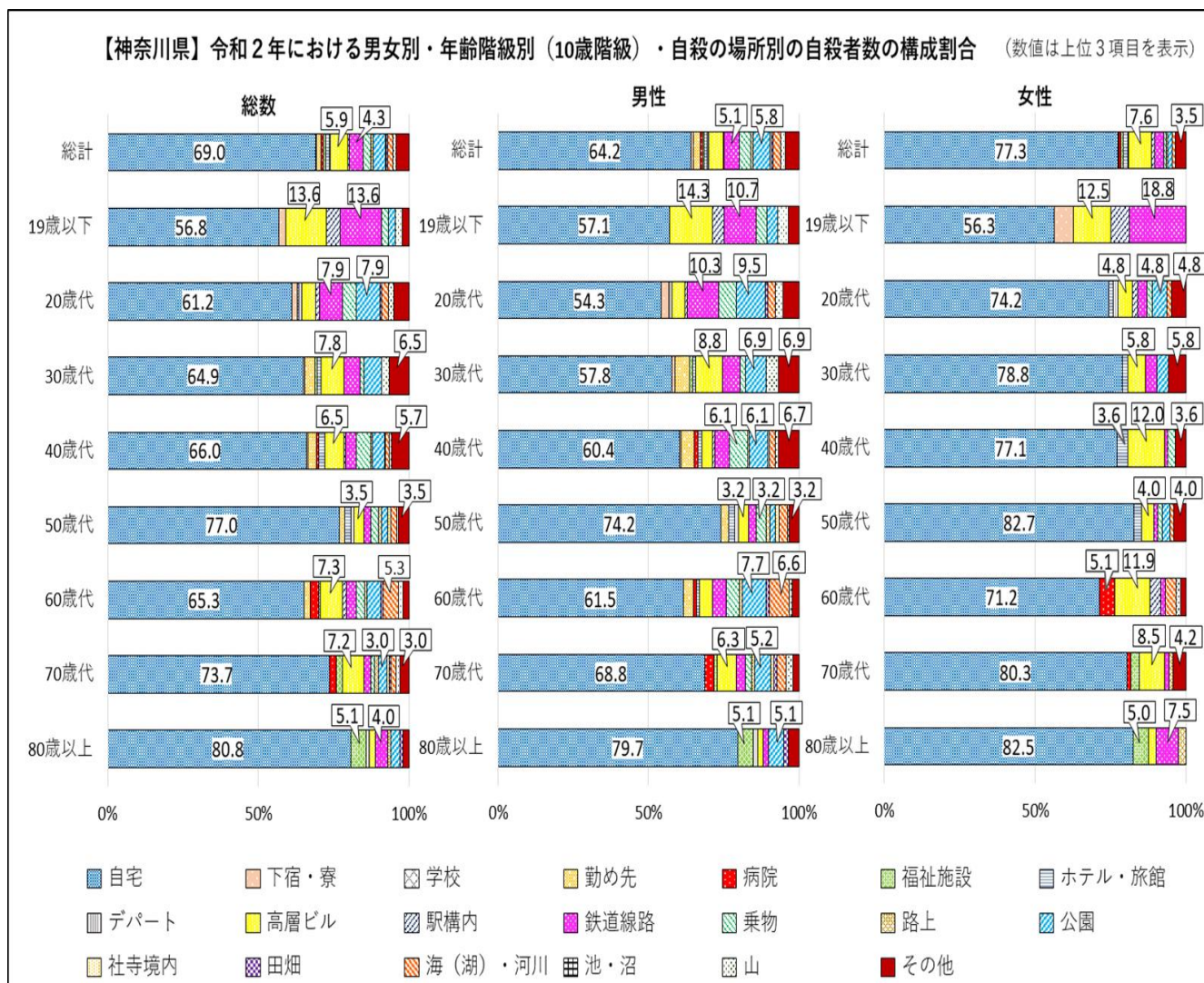


(6) 男女別・年齢階級別・自殺の場所別の状況

本県の令和2年における男女別・年齢階級別・自殺の場所別の構成割合をみると、男女ともにすべての年齢階級において「自宅」が最も多い。男性では、「自宅」が最も多く、「鉄道線路」、「公園」の順となっており、女性では「自宅」が最も多く、「高層ビル」、「その他」の順となっている。

年齢階級別に見ると「19歳代～40歳代」においては、他の年齢階級と比べ「鉄道線路」の割合が高くなっており、特に「19歳以下」の女性が顕著である。

図3-15



(7) 職業別・年齢階級別の状況

本県の職業別の自殺者数の状況を見ると、「無職者」が最も多く、次いで「被雇用者・勤め人」、「学生・生徒等」、「自営業・家族従業者」の順となっている。また、「無職者」の内訳を見ると、「その他の無職者」が最も多く、次いで「年金・雇用保険等生活者」、「主婦」、「失業者」の順となっている。

さらに、職業別、年齢階級別の自殺者数の状況を見ると、「無職者」では「70歳代」が、「被雇用者・勤め人」では「40歳代」が、「学生・生徒等」では「19歳以下」が、「自営業・家族従業者」では「50歳代」が最も多くなっている。「無職者」の内訳については、「その他の無職者」では「40歳代」が、「年金・雇用保険等生活者」では「70歳代」が、「主婦」では「40歳代」が、「失業者」では「50歳代」が最も多い。

なお、男女別の職業別、年齢階級別の自殺者数の状況を見ると、男性では「40歳代の被雇用者・勤め人」が最も多く、次いで「70歳代の無職者」、「50歳代の被雇用者・勤め人」となっており、女性では「70歳代の無職者」が最も多く、次いで「40歳代の無職者」、「60歳代の無職者」の順となっている。

表3-1

【神奈川県】 職業別、年齢階級別自殺者数(令和2年)

年齢階級別 職業別		～	20～	30～	40～	50～	60～	70～	80歳	不詳	合計
		19歳	29歳	39歳	49歳	59歳	69歳	79歳	～		
合計	計	44	178	154	247	230	150	167	99	0	1,269
	男	28	116	102	164	155	91	96	59	0	811
	女	16	62	52	83	75	59	71	40	0	458
自営業・ 家族従業者	計	0	0	6	12	22	14	11	4	0	69
	男	0	0	5	9	18	11	10	3	0	56
	女	0	0	1	3	4	3	1	1	0	13
被雇用者・ 勤め人	計	3	84	84	117	95	32	10	2	0	427
	男	2	61	59	95	73	28	8	2	0	328
	女	1	23	25	22	22	4	2	0	0	99
学生・生徒等	計	38	37	0	0	0	0	0	0	0	75
	男	23	24	0	0	0	0	0	0	0	47
	女	15	13	0	0	0	0	0	0	0	28
無職者	計	3	54	61	115	107	102	145	93	0	680
	男	3	30	35	58	59	50	77	54	0	366
	女	0	24	26	57	48	52	68	39	0	314
主婦	計	0	3	9	30	27	26	13	4	0	112
	男	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	女	0	3	9	30	27	26	13	4	0	112
失業者	計	1	8	9	13	16	3	0	0	0	50
	男	1	5	9	11	15	3	0	0	0	44
	女	0	3	0	2	1	0	0	0	0	6
年金・雇用 保険 等生活者	計	0	1	2	5	6	36	80	65	0	195
	男	0	1	0	1	4	21	44	37	0	108
	女	0	0	2	4	2	15	36	28	0	87
その他	計	2	42	41	67	58	37	52	24	0	323
	男	2	24	26	46	40	26	33	17	0	214
	女	0	18	15	21	18	11	19	7	0	109
不詳	計	0	3	3	3	6	2	1	0	0	18
	男	0	1	3	2	5	2	1	0	0	14
	女	0	2	0	1	1	0	0	0	0	4

※ 無職者のうち、「その他」は、「利子・配当・家賃等生活者」、「浮浪者」及び「その他の無職者」を足し合わせたもの。

全国の職業別の自殺者数の状況を見ると、「無職者」が最も多く、次いで「被雇用者・勤め人」、「自営業・家族従業者」、「学生・生徒等」の順となり、「無職者」の内訳は、多い順から「年金・雇用保険等生活者」、「その他の無職者」、「主婦」、「失業者」となっている。

職業別、年齢階級別の自殺者数の状況を見ると、職業別で最も自殺者が多い年齢階級は全国も本県もほぼ同様である。

なお、全国の男女別の職業別、年齢階級別の自殺者数の状況を見ると、男性では「70歳代の無職者」が最も多く、次いで「40歳代の被雇用者・勤め人」、「80歳代の無職者」となっており、女性では全国は「70歳代の無職者」、「80歳代の無職者」、「60歳代の無職者」の順となっている。

表3-2

【全国】職業別、年齢階級別自殺者数(令和2年)

職業別		年齢階級別									合計	
		～19歳	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	80歳～	不詳		
合計	計	777	2,521	2,610	3,568	3,425	2,795	3,026	2,305	54	21,081	
	男	466	1,684	1,846	2,466	2,371	1,859	1,912	1,405	46	14,055	
	女	311	837	764	1,102	1,054	936	1,114	900	8	7,026	
自営業・ 家族従業者	計	2	55	119	241	301	281	196	71	0	1,266	
	男	1	48	103	215	257	241	166	63	0	1,094	
	女	1	7	16	26	44	40	30	8	0	172	
被雇用者・ 勤め人	計	85	1,311	1,387	1,734	1,387	606	207	24	1	6,742	
	男	57	910	1,079	1,367	1,101	502	170	21	1	5,208	
	女	28	401	308	367	286	104	37	3	0	1,534	
学生・生徒等	計	607	411	18	3	0	0	0	0	0	1,039	
	男	357	285	10	0	0	0	0	0	0	652	
	女	250	126	8	3	0	0	0	0	0	387	
無職	無職者	計	78	708	1,041	1,541	1,670	1,873	2,602	2,205	0	11,718
		男	48	419	620	841	954	1,087	1,556	1,317	0	6,842
		女	30	289	421	700	716	786	1,046	888	0	4,876
	主婦	計	0	27	118	273	313	251	153	33	0	1,168
		男	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		女	0	27	118	273	313	251	153	33	0	1,168
	失業者	計	3	91	123	173	186	52	8	0	0	636
		男	2	66	99	148	172	48	7	0	0	542
		女	1	25	24	25	14	4	1	0	0	94
	年金・雇用 保険 等生活者	計	0	33	75	166	205	895	1,911	1,816	0	5,101
		男	0	18	34	83	118	566	1,183	1,108	0	3,110
		女	0	15	41	83	87	329	728	708	0	1,991
その他	計	75	557	725	929	966	675	530	356	0	4,813	
	男	46	335	487	610	664	473	366	209	0	3,190	
	女	29	222	238	319	302	202	164	147	0	1,623	
不詳	計	5	36	45	49	67	35	21	5	53	316	
	男	3	22	34	43	59	29	20	4	45	259	
	女	2	14	11	6	8	6	1	1	8	57	

※ 無職者のうち、「その他」は、「利子・配当・家賃等生活者」、「浮浪者」及び「その他の無職者」を足し合わせたもの。

(8) 年齢階級別、原因・動機別の状況

原因・動機別の自殺者数の状況を見ると、「健康問題」が最も多く、次いで「経済・生活問題」、「家庭問題」、「勤務問題」、「その他」、「男女問題」、「学校問題」の順となっている。

「健康問題」では男性は「70歳代」、女性は「40歳代」が最も多く、「経済・生活問題」では男性は「50歳代」、女性は「40歳代・50歳代」が最も多くなっている。また、「家庭問題」では男性は「50歳代」、女性は「40歳代」が最も多くなっており、「勤務問題」では男性は「50歳代」、女性は「30歳代」が最も多く、「男女問題」では男性は「30歳代」、女性は「20歳代」が最も多く、「学校問題」では男性は「20歳代」、女性は「19歳以下」が最も多くなっている。

表3-3

【神奈川県】年齢階級別、原因・動機別自殺者数(令和2年)※原因・動機別の不詳は除く

年齢階級別		～ 19歳	20～ 29歳	30～ 39歳	40～ 49歳	50～ 59歳	60～ 69歳	70～ 79歳	80歳 ～	不詳	合計
原因・動機別	計	37	163	143	192	203	122	126	77	0	1,063
	男	20	100	86	118	143	76	83	42	0	668
	女	17	63	57	74	60	46	43	35	0	395
合計	計	6	23	28	32	33	18	16	15	0	171
	男	5	12	13	13	18	9	8	10	0	88
	女	1	11	15	19	15	9	8	5	0	83
家庭問題	計	8	43	52	78	82	75	82	52	0	472
	男	2	22	28	38	50	42	51	25	0	258
	女	6	21	24	40	32	33	31	27	0	214
健康問題	計	2	23	21	43	45	21	20	2	0	177
	男	1	19	19	36	38	18	17	1	0	149
	女	1	4	2	7	7	3	3	1	0	28
経済・生活問題	計	1	30	23	27	31	6	4	1	0	123
	男	0	24	15	24	28	6	4	1	0	102
	女	1	6	8	3	3	0	0	0	0	21
勤務問題	計	3	14	12	6	3	1	0	0	0	39
	男	3	5	9	2	2	1	0	0	0	22
	女	0	9	3	4	1	0	0	0	0	17
男女問題	計	13	13	1	0	0	0	0	0	0	27
	男	7	10	1	0	0	0	0	0	0	18
	女	6	3	0	0	0	0	0	0	0	9
学校問題	計	4	17	6	6	9	1	4	7	0	54
	男	2	8	1	5	7	0	3	5	0	31
	女	2	9	5	1	2	1	1	2	0	23
その他	計	4	17	6	6	9	1	4	7	0	54
	男	2	8	1	5	7	0	3	5	0	31
	女	2	9	5	1	2	1	1	2	0	23

※ 遺書等の自殺を裏付ける資料により明らかに推定できる原因・動機を自殺者一人につき3つまで計上可能としているため、原因・動機特定者の原因・動機別の和と、自殺者数実数とは一致しない。

全国の状況も本県と同様、多い順から「健康問題」、「経済・生活問題」、「家庭問題」、「勤務問題」、「その他」、「男女問題」、「学校問題」となっている。

表3-4

【全国】年齢階級別、原因・動機別自殺者数(令和2年)※原因・動機別の不詳は除く

年齢階級別 原因・動機別		～	20～	30～	40～	50～	60～	70～	80歳	不詳	合計
		19歳	29歳	39歳	49歳	59歳	69歳	79歳	～		
合計	計	715	2,506	2,719	3,650	3,562	2,829	2,829	2,072	0	20,882
	男	376	1,570	1,816	2,442	2,431	1,874	1,708	1,208	0	13,425
	女	339	936	903	1,208	1,131	955	1,121	864	0	7,457
家庭問題	計	142	300	421	585	511	403	420	346	0	3,128
	男	73	185	251	359	293	241	229	205	0	1,836
	女	69	115	170	226	218	162	191	141	0	1,292
健康問題	計	166	799	1,025	1,543	1,620	1,580	1,967	1,495	0	10,195
	男	67	383	559	841	919	903	1,141	863	0	5,676
	女	99	416	466	702	701	677	826	632	0	4,519
経済・生活問題	計	16	417	503	676	778	538	238	50	0	3,216
	男	12	356	436	595	680	484	193	35	0	2,791
	女	4	61	67	81	98	54	45	15	0	425
勤務問題	計	35	409	387	490	418	137	33	9	0	1,918
	男	29	295	317	417	370	124	31	8	0	1,591
	女	6	114	70	73	48	13	2	1	0	327
男女問題	計	57	241	232	164	71	20	11	3	0	799
	男	31	116	145	99	44	18	7	2	0	462
	女	26	125	87	65	27	2	4	1	0	337
学校問題	計	234	162	8	1	0	0	0	0	0	405
	男	126	119	8	0	0	0	0	0	0	253
	女	108	43	0	1	0	0	0	0	0	152
その他	計	65	178	143	191	164	151	160	169	0	1,221
	男	38	116	100	131	125	104	107	95	0	816
	女	27	62	43	60	39	47	53	74	0	405

※ 遺書等の自殺を裏付ける資料により明らかに推定できる原因・動機を自殺者一人につき3つまで計上可能としているため、原因・動機特定者の原因・動機別の和と、自殺者数実数とは一致しない。

(9) 職業別、原因・動機別の状況

職業別に最も多い原因・動機別の状況を見ると、「自営業・家族従業者」は「経済・生活問題」、「被雇用者・勤め人」は「健康問題」、「学生・生徒等」は「学校問題」、「無職者」は「健康問題」となっている。

さらに男女別で見ると、「自営業・家族従業者」では男性は「経済・生活問題」、女性は「健康問題」が最も多く、また、「被雇用者・勤め人」では男性は「勤務問題」、女性は「健康問題」が最も多くなっている。

加えて「学生・生徒等」では男性は「学校問題」が最も多く、女性は「健康問題」及び「学校問題」が最も多くなっている。「無職者」では男女ともに「健康問題」が最も多くなっている。

表3-5

【神奈川県】 職業別、原因・動機別自殺者数(令和2年)※原因・動機別の不詳は除く

原因・動機別	職業別	自営業・ 家族従業者	被雇用者・ 勤め人	無職						不詳	合計
				学生・ 生徒等	無職者	主婦	失業者	年金・雇 用保険等 生活者	その他		
合計	計	75	358	64	552	101	52	146	253	14	1,063
	男	63	274	36	288	0	47	83	158	7	668
	女	12	84	28	264	101	5	63	95	7	395
家庭問題	計	8	52	9	98	29	5	25	39	4	171
	男	4	32	7	44	0	4	17	23	1	88
	女	4	20	2	54	29	1	8	16	3	83
健康問題	計	28	109	16	316	61	13	105	137	3	472
	男	22	81	7	146	0	12	53	81	2	258
	女	6	28	9	170	61	1	52	56	1	214
経済・生活問題	計	31	53	2	90	5	27	11	47	1	177
	男	29	46	1	72	0	25	8	39	1	149
	女	2	7	1	18	5	2	3	8	0	28
勤務問題	計	4	107	0	11	2	2	0	7	1	123
	男	4	91	0	6	0	2	0	4	1	102
	女	0	16	0	5	2	0	0	3	0	21
男女問題	計	1	21	5	10	1	3	0	6	2	39
	男	1	13	3	4	0	2	0	2	1	22
	女	0	8	2	6	1	1	0	4	1	17
学校問題	計	0	0	25	2	0	0	0	2	0	27
	男	0	0	16	2	0	0	0	2	0	18
	女	0	0	9	0	0	0	0	0	0	9
その他	計	3	16	7	25	3	2	5	15	3	54
	男	3	11	2	14	0	2	5	7	1	31
	女	0	5	5	11	3	0	0	8	2	23

※ 遺書等の自殺を裏付ける資料により明らかに推定できる原因・動機を自殺者一人につき3つまで計上可能としているため、原因・動機特定者の原因・動機別の和と自殺者実数とは一致しない。

※ 無職者のうち、「その他」は、「利子・配当・家賃等生活者」、「浮浪者」及び「その他の無職者」を足し合わせたもの。

全国の状況は本県とほぼ同様であるが、「被雇用者・勤め人」の男性では、本県は「勤務問題」が最も多いのに対し、全国は「健康問題」が最も多くなっている。

表 3-6

【全国】職業別、原因・動機別自殺者数(令和2年)※原因・動機別の不詳は除く

原因・動機別	職業別	自営業・ 家族従業者	被雇用者・ 勤め人	学生・ 生徒等	無職					不詳	合計
					無職者	主婦	失業者	年金・雇 用保険等 生活者	その他		
合計	計	1,355	6,841	995	11,539	1,217	775	5,045	4,502	152	20,882
	男	1,171	5,131	562	6,440	0	641	2,913	2,886	121	13,425
	女	184	1,710	433	5,099	1,217	134	2,132	1,616	31	7,457
家庭問題	計	186	1,067	158	1,692	288	67	747	590	25	3,128
	男	152	741	84	840	0	52	425	363	19	1,836
	女	34	326	74	852	288	15	322	227	6	1,292
健康問題	計	454	2,215	247	7,236	835	260	3,607	2,534	43	10,195
	男	359	1,491	117	3,678	0	195	2,017	1,466	31	5,676
	女	95	724	130	3,558	835	65	1,590	1,068	12	4,519
経済・生活問題	計	465	1,145	63	1,485	33	337	313	802	58	3,216
	男	437	1,023	46	1,232	0	304	243	685	53	2,791
	女	28	122	17	253	33	33	70	117	5	425
勤務問題	計	141	1,583	4	187	9	50	10	118	3	1,918
	男	132	1,309	2	145	0	41	9	95	3	1,591
	女	9	274	2	42	9	9	1	23	0	327
男女問題	計	48	466	65	211	11	26	28	146	9	799
	男	38	294	33	93	0	17	14	62	4	462
	女	10	172	32	118	11	9	14	84	5	337
学校問題	計	0	9	371	24	0	0	0	24	1	405
	男	0	6	228	18	0	0	0	18	1	253
	女	0	3	143	6	0	0	0	6	0	152
その他	計	61	356	87	704	41	35	340	288	13	1,221
	男	53	267	52	434	0	32	205	197	10	816
	女	8	89	35	270	41	3	135	91	3	405

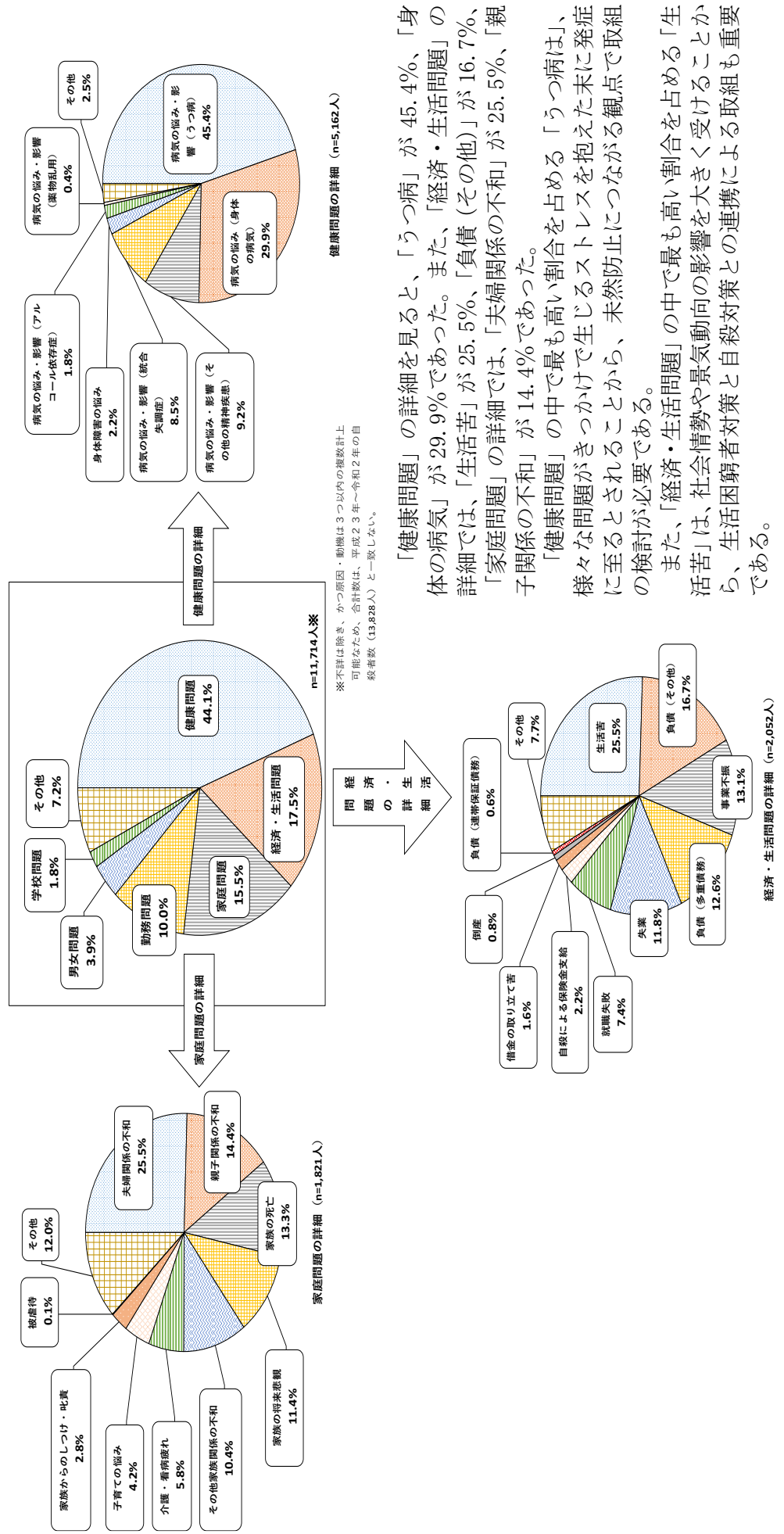
※ 遺書等の自殺を裏付ける資料により明らかに推定できる原因・動機を自殺者一人につき3つまで計上可能としているため、原因・動機特定者の原因・動機別の和と自殺者実数とは一致しない。

※ 無職者のうち、「その他」は、「利子・配当・家賃等生活者」、「浮浪者」及び「その他の無職者」を足し合わせたもの。

(10) 原因・動機別内訳

自殺の多くは多様かつ複合的な原因や背景を有しており、様々な要因が連鎖する中で起きています。原因・動機別の自殺者数の状況については、最大3つまで計上されたものが公表されているが、過去10年間（平成23年～令和2年）に神奈川県内で発見された自殺者13,828人のうち、原因・動機が特定できなかった延べ件数11,714件の内訳を分析したところ、「健康問題」が44.1%を占め、次いで「経済・生活問題」が17.5%、「家庭問題」が15.5%であった。

図3-16 【神奈川県】原因・動機別自殺者数（直近10カ年（平成23年～令和2年）集計）



「健康問題」の詳細を見ると、「うつ病」が45.4%、「身体」の病気が29.9%であった。また、「経済・生活問題」の詳細では、「生活苦」が25.5%、「負債（その他）」が16.7%、「家庭問題」の詳細では、「夫婦関係の不和」が25.5%、「親子関係の不和」が14.4%であった。

「健康問題」の中で最も高い割合を占める「うつ病」は、様々な問題がきっかけで生じるストレスを抱えた末に発症に至るとされることから、未然防止につながる観点で取組の検討が必要である。

また、「経済・生活問題」の中で最も高い割合を占める「生活苦」は、社会情勢や景気動向の影響を大きく受けることから、生活困窮者対策と自殺対策との連携による取組も重要である。

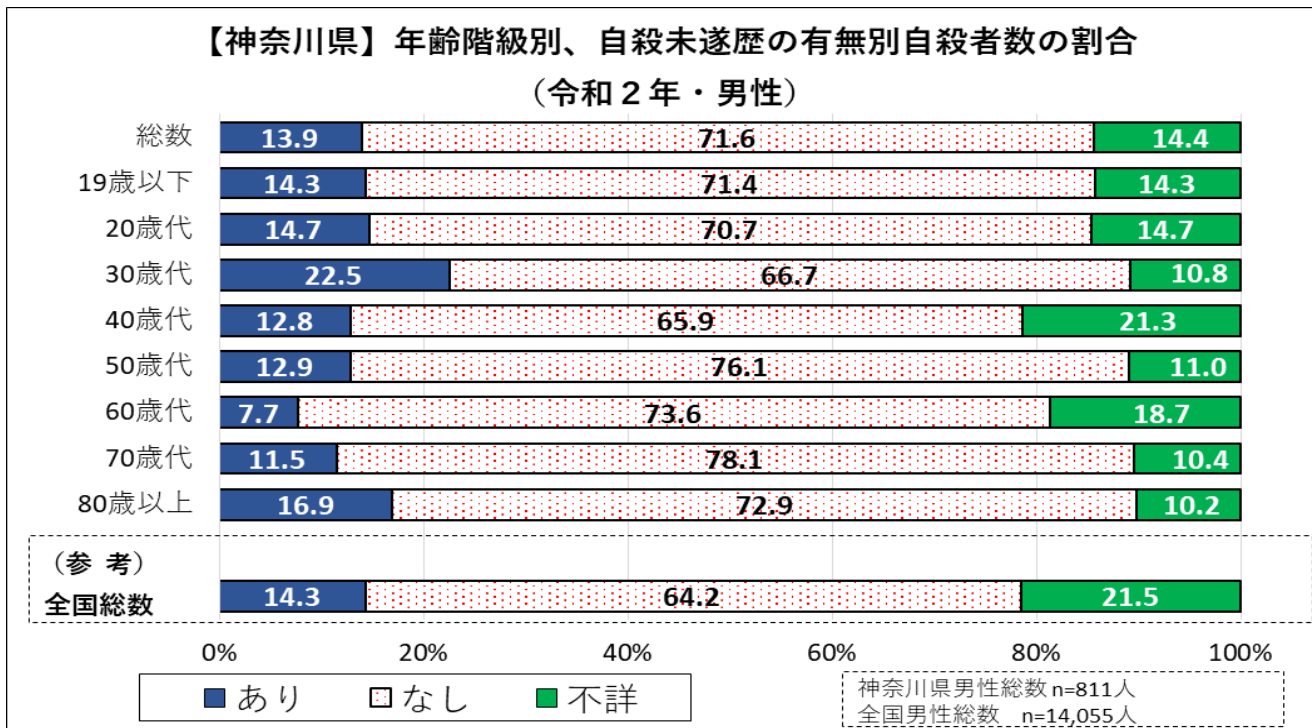
(11) 年齢階級別、自殺未遂歴の状況

自殺未遂歴の年齢階級別の状況を見ると、男女別の割合では、すべての年齢階級で自殺未遂歴「あり」は女性が多くなっている。また、女性の中では「19歳以下」が最も多く50.0%と半数となっており、次いで「30歳代」、「40歳代」、「20歳代」の順で40%を超えている。

男性は「30歳代」が最も多く22.5%となっており、次いで「80歳以上」、「20歳代」、「19歳以下」となっている。

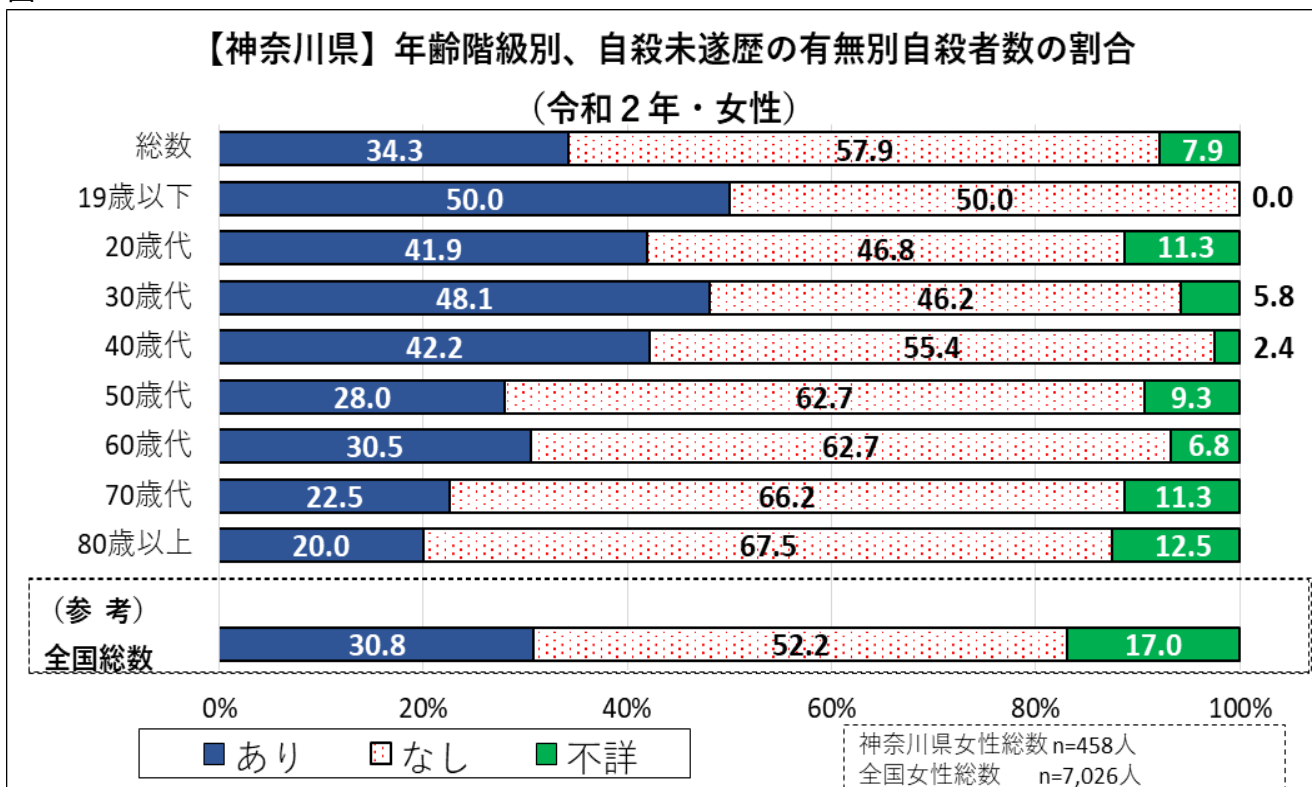
総数の状況を全国と比べてみると、本県は女性に自殺未遂歴「あり」の割合が多くなっている。

図3-17



※ 各割合は小数点第二位を四捨五入しているため、総数と各割合の合計が一致しない場合がある。

図3-18



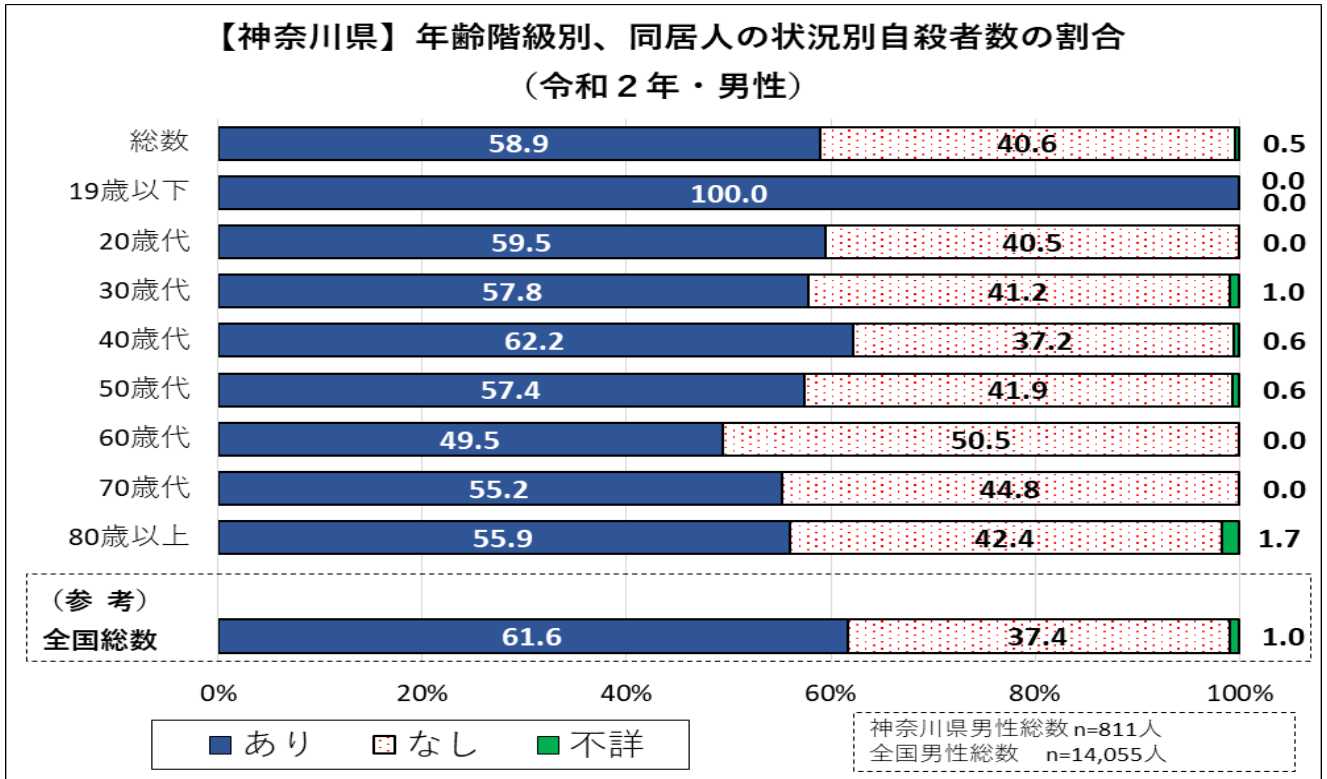
※ 各割合は小数点第二位を四捨五入しているため、総数と各割合の合計が一致しない場合がある。

(12) 同居人の状況

同居人の状況を年齢階級別で見ると、男性は「60歳代」を除く全ての年齢階級で、また、女性は全ての年齢階級において、同居人「あり」が多い。

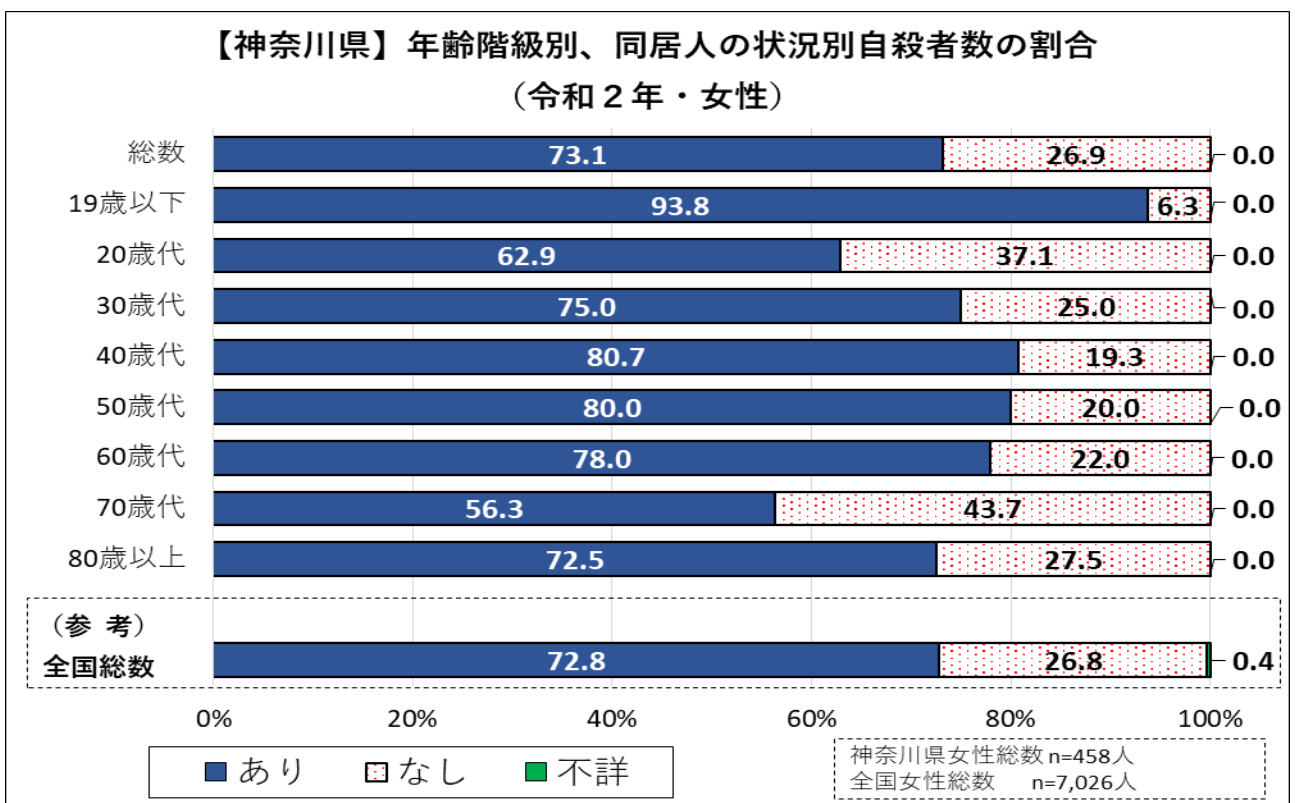
総数の状況を全国と比べてみると、本県においては、男性は、同居人「なし」が、女性は同居人「あり」の割合が若干多くなっている。

図3-19



※ 各割合は小数点第二位を四捨五入しているため、総数と各割合の合計が一致しない場合がある。

図3-20



※ 各割合は小数点第二位を四捨五入しているため、総数と各割合の合計が一致しない場合がある。